

# 令和元年度 介護保険特別会計 決算状況

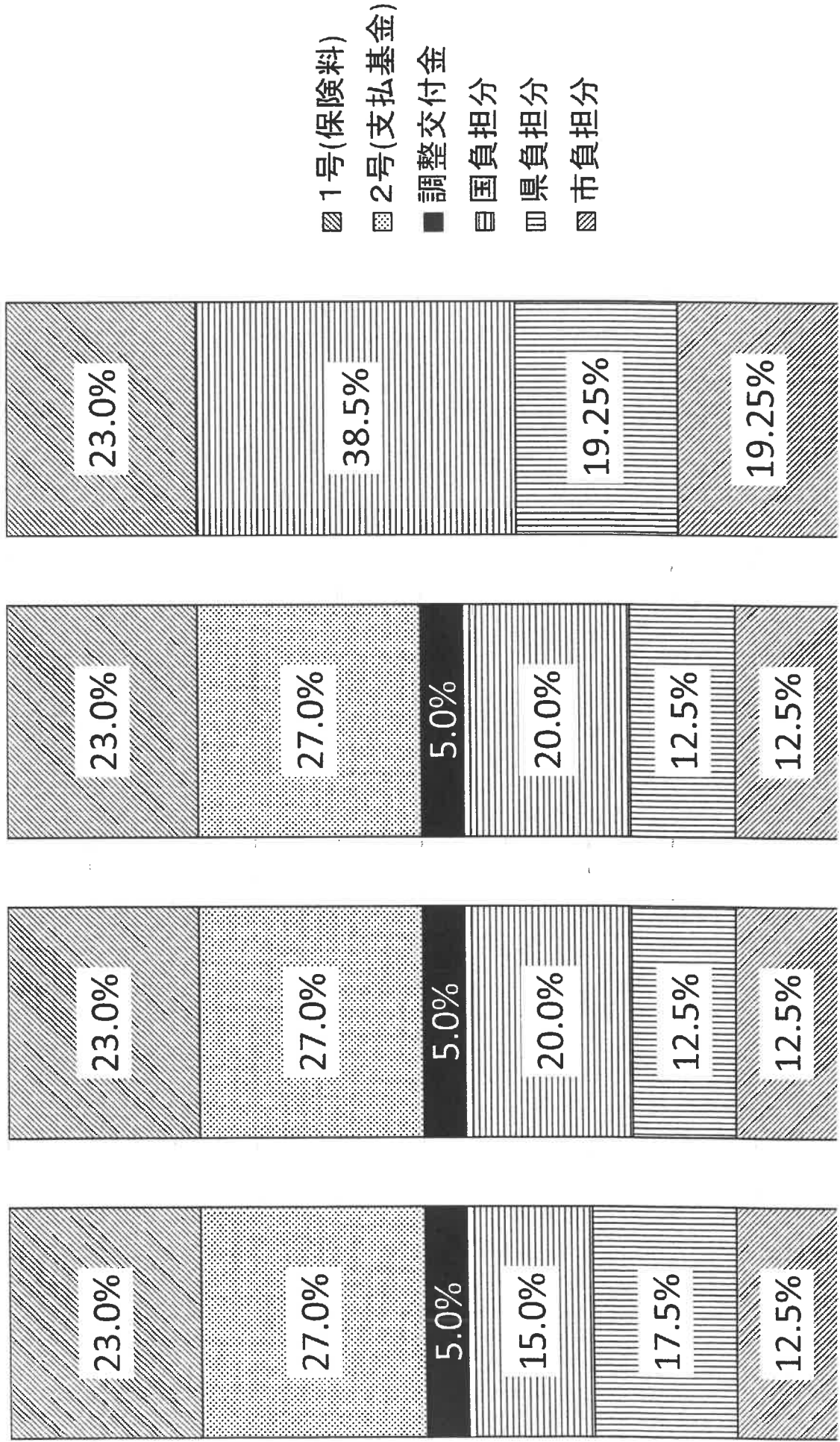
○歳入の状況

区分	H30		調定額		収入額 前年比	R1		調定額		収入額 前年比
	予算現額(千円)		収入額			予算現額(千円)		収入額		
保険料	975,321		1,020,771,771		109.7%	1,003,630		1,018,753,561		99.8%
			1,011,658,388				1,009,760,226			
使用料及び 手数料	50		62,600		82.7%	50		55,000		87.9%
			62,600				55,000			
国庫支出金	793,506		810,983,700		101.3%	805,368		807,611,365		99.6%
			810,983,700				807,611,365			
支払基金 交付金	1,013,958		975,353,000		98.3%	1,033,927		1,013,644,843		103.9%
			975,353,000				1,013,644,843			
県支出金	547,427		566,426,171		100.8%	542,531		531,136,250		93.8%
			566,426,171				531,136,250			
財産収入	2		283		15.7%	53		52,100		18409.9%
			283				52,100			
繰入金	735,994		735,740,716		107.9%	915,687		915,026,372		124.4%
			735,740,716				915,026,372			
繰越金	22,864		175,206,221		766.3%	208,368		208,367,420		118.9%
			175,206,221				208,367,420			
諸収入	4,311		5,327,864		130.5%	2,587		3,195,599		60.0%
			5,327,864				3,195,599			
歳入合計	4,093,433		4,289,872,326		107.4%	4,512,201		4,497,842,510		104.9%
			4,280,758,943				4,488,849,175			
保険料 収納率	99.1%	現年度分	1,009,871,342	99.7%	99.1%	現年度分	1,008,391,691	99.8%		
		滞納繰越	1,787,046	23.6%		滞納繰越	1,368,535	17.0%		

○歳出の状況

区分	平成30年度	前年度比	令和元年度	前年度比
総務費	98,413,026	84.1%	96,950,204	98.5%
保険給付費	3,499,201,386	101.3%	3,611,285,233	103.2%
地域支援事業費	181,799,549	116.4%	189,257,973	104.1%
基金積立金	158,958,283	388.8%	137,855,100	87%
諸支出金	134,019,279	330.7%	124,113,913	92.6%
予備費	0	—	0	—
歳出合計	4,072,391,523	106.9%	4,159,462,423	102.1%

第7期(平成30年度～令和2年度)における介護保険事業の負担割合



## 介護保険事業特別会計 収支の状況

### 【単年度実質収入】

区分	款	平成29年度	平成30年度	令和元年度
歳入 (A)	1保険料	922,034,956	1,011,658,388	1,009,760,226
	2使用料及び手数料	75,700	62,600	55,000
	3国庫支出金	800,311,708	810,983,700	807,611,365
	4支払基金交付金	992,254,925	975,353,000	1,013,644,843
	5県支出金	561,854,272	566,426,171	551,554,532
	6財産収入	1,806	283	52,100
	7繰入金	681,949,872	735,740,716	669,940,236
	8繰越金	22,864,863	175,206,221	208,367,420
	9諸収入	4,084,171	5,327,864	3,195,599
	歳入 合計	3,985,432,273	4,280,758,943	4,264,181,321
当該 年度外 収入 (B)	1.1(国)介護給付費負担金・過年度分	0	0	0
	1.2(国)地域支援事業費交付金・過年度分	1,917,047	0	0
	2.1(支基)介護給付費交付金・過年度分	0	0	3,451,843
	2.2(支基)地域支援事業費交付金・過年度分	243,925	0	0
	3.1(県)介護給付費負担金・過年度分	0	0	0
	3.2(県)地域支援事業費交付金・過年度分	958,523	0	0
	4基金運用益	1,806	283	52,100
	5.1一般会計繰入金・過年度分	0	0	0
	5.2一般会計繰入金・法定率以上の財政支援分	0	0	0
	6介護保険給付費準備基金繰入金	80,201,000	145,000,000	56,594,000
	7繰越金	22,864,863	175,206,221	208,367,420
当該年度外収入 合計	106,187,164	320,206,504	268,465,363	
当該年度 収入のうち 精算交付 予定額 (C)	1.1(国)介護給付費負担金 精算交付予定額	△59,248,015	△41,894,258	△10,826,475
	1.2(国)地域支援事業費交付金 精算交付予定額	△519,490	△10,299,031	△2,492,329
	2.1(支基)介護給付費交付金 精算交付予定額	△3,244,448	3,451,843	△6,224,067
	2.2(支基)地域支援事業費交付金 精算交付予定額	△68,138	△7,562,508	△2,737,428
	3.1(県)介護給付費負担金 精算交付予定額	△44,077,759	△33,597,163	△4,363,904
	3.2(県)地域支援事業費交付金 精算交付予定額	△194,276	△5,633,814	△1,162,980
	4一般会計繰入金 精算交付予定額	△26,542,413	△24,576,083	△18,849,561
	精算交付予定額 合計	△133,894,539	△120,111,014	△46,656,744
(D)=(A)-(B)+(C)	3,745,350,570	3,840,441,425	3,949,059,214	

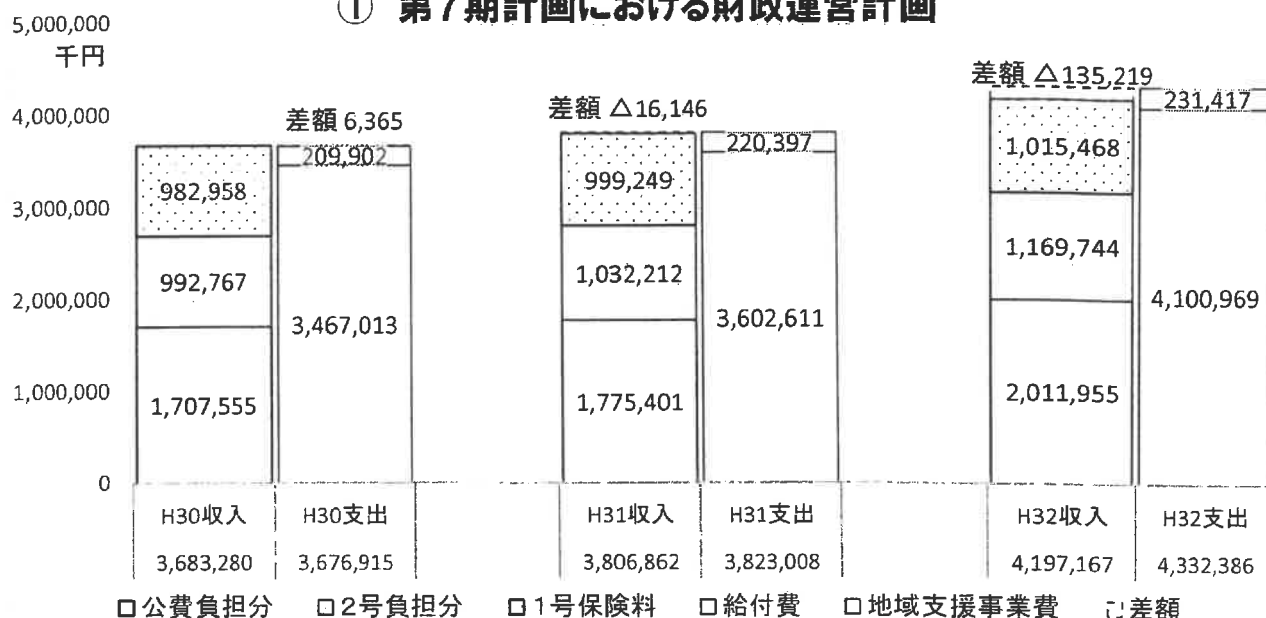
### 【単年度実質支出】

区分	款	平成29年度	平成30年度	令和元年度
歳出 (E)	1総務費	117,080,945	98,413,026	96,950,204
	2保険給付費	3,455,523,516	3,499,201,386	3,611,285,233
	3地域支援事業費	156,213,177	181,799,549	189,257,973
	4基金積立金	40,883,806	158,958,283	137,855,100
	5諸支出金	40,524,608	134,019,279	124,113,913
	6予備費	0	0	0
	歳出 合計	3,810,226,052	4,072,391,523	4,159,462,423
当該 年度外 支出 (F)	介護保険給付費準備基金積立金	40,883,806	158,958,283	137,855,100
	国庫支出金等返還金(国・県・支払基金)	15,769,730	107,352,126	98,986,774
	一般会計繰出金	24,697,119	26,542,413	24,576,083
	当該年度外支出 合計	81,350,655	292,852,822	261,417,957
(G)=(E)-(F)	3,728,875,397	3,779,538,701	3,898,044,466	

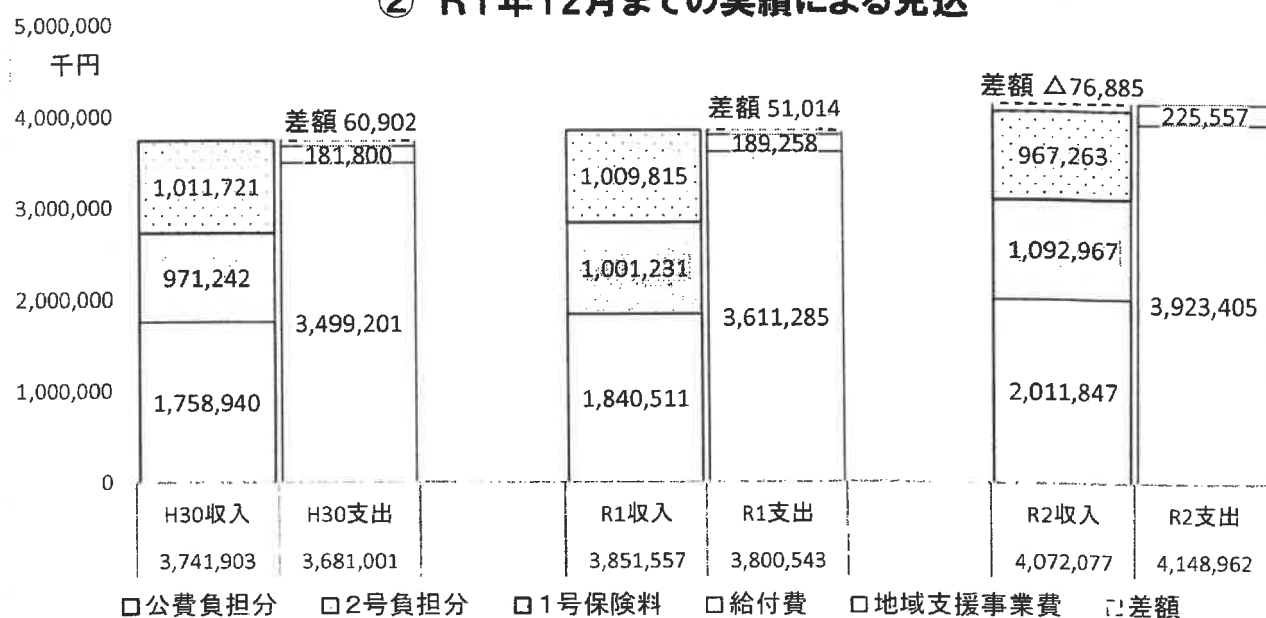
### 【単年度実質収支】

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
単純収支 (H)=(A)-(E)	175,206,221	208,367,420	104,718,898
単年度実質収支 (I)=(D)-(G)	16,475,173	60,902,724	51,014,748

### ① 第7期計画における財政運営計画



### ② R1年12月までの実績による見込



### ● 3カ年の単年度実質収支見込

	① 7期計画	② R2.1推計	数値根拠
H30	6,365 千円	60,902 千円	決算
R1	△16,146 千円	51,014 千円	決算
R2	△135,219 千円	△76,885 千円	R2予算ベース
計	△145,000 千円	35,031 千円	

(※ 6期からの繰越分)

②-①= +180,031千円

## 介護保険料収納率

収納率		調定	収納額	収納率
H27年度	特徴	817,012,544	817,012,544	100.00%
	普徴	56,858,957	52,908,533	93.05%
	現年合計	873,871,501	869,921,077	99.55%
	滞納繰越	6,888,341	1,680,733	24.40%
	全合計	880,759,842	871,601,810	98.96%
H28年度	特徴	847,595,688	847,595,688	100.00%
	普徴	53,617,176	50,041,704	93.33%
	現年合計	901,212,864	897,637,392	99.60%
	滞納繰越	7,341,209	1,435,961	19.56%
	全合計	908,554,073	899,073,353	98.96%
H29年度	特徴	869,877,572	869,877,572	100.00%
	普徴	53,247,208	50,113,128	94.11%
	現年合計	923,124,780	919,990,700	99.66%
	滞納繰越	8,031,471	2,044,256	25.45%
	全合計	931,156,251	922,034,956	99.02%
H30年度	特徴	961,596,495	962,018,008	100.04%
	普徴	51,607,189	47,853,334	92.73%
	現年合計	1,013,203,684	1,009,871,342	99.67%
	滞納繰越	7,568,087	1,787,046	23.61%
	全合計	1,020,771,771	1,011,658,388	99.11%
R元年度	特徴	958,064,748	958,658,895	100.06%
	普徴	52,618,489	49,732,796	94.52%
	現年合計	1,010,683,237	1,008,391,691	99.77%
	滞納繰越	6,226,376	1,368,535	21.98%
	全合計	1,016,909,613	1,009,760,226	99.30%

【 令和元年度所得段階別の保険料 】

(円)

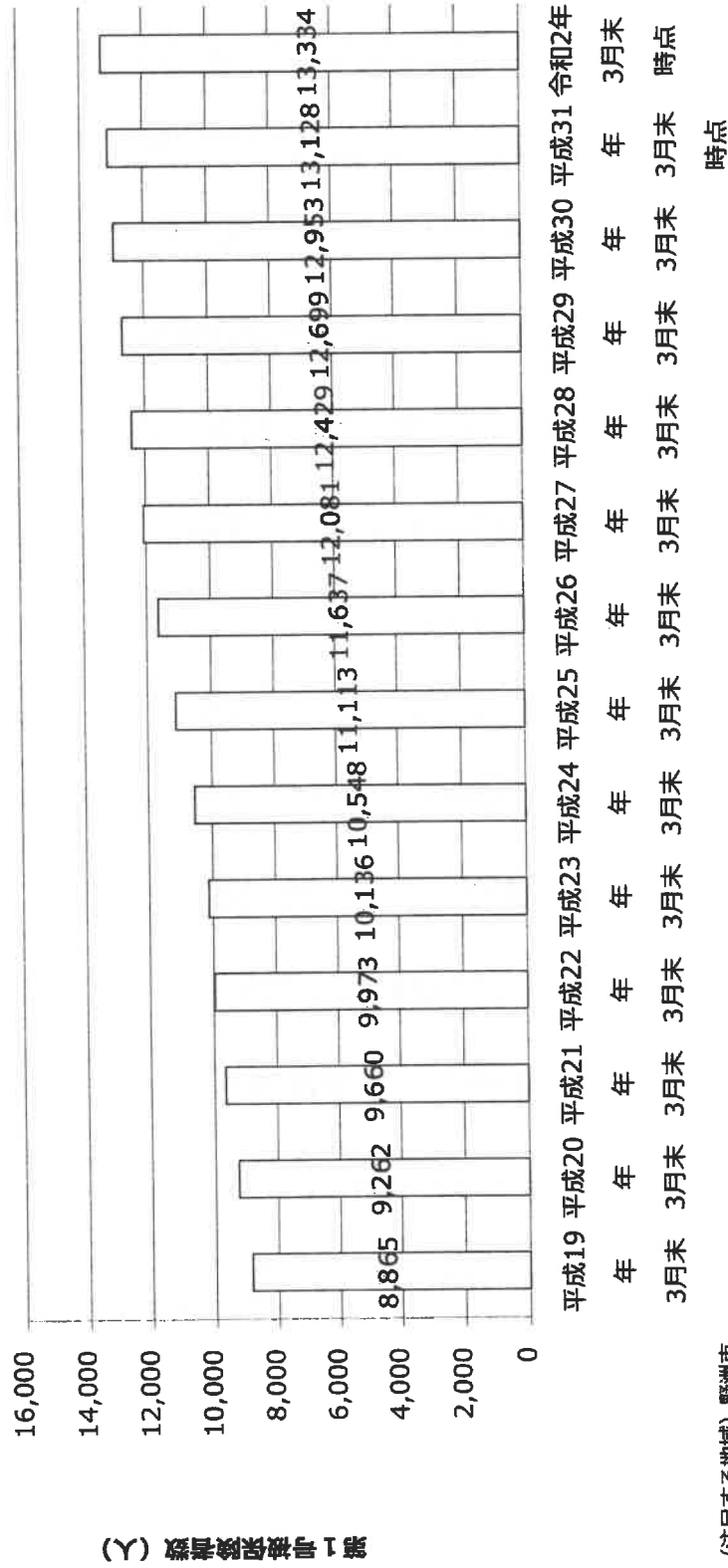
所得段階		保険料率	保険料月額	保険料年額
第1段階	生活保護を受けている人 住民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者	基準額× 0.375	2,242	26,910
	本人および世帯全員が住民税非課税で、本人の「合計所得金額+課税年金収入額」が80万円以下の人			
第2段階	本人および世帯全員が住民税非課税で、本人の「合計所得金額+課税年金収入額」が80万円超、120万円以下の人	基準額× 0.625	3,737	44,850
第3段階	本人および世帯全員が住民税非課税で、第1段階、第2段階以外の人	基準額× 0.725	4,335	52,026
第4段階	本人が住民税非課税(世帯内に住民税課税者がいる場合)で、本人の「合計所得金額+課税年金収入額」が80万円以下の人	基準額× 0.90	5,382	64,584
第5段階	本人が住民税非課税(世帯内に住民税課税者がいる場合)で、第4段階以外の人	基準額	5,980	71,760
第6段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が120万円未満の人	基準額× 1.20	7,176	86,112
第7段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が120万円以上200万円未満の人	基準額× 1.30	7,774	93,288
第8段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が200万円以上300万円未満の人	基準額× 1.50	8,970	107,640
第9段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が300万円以上400万円未満の人	基準額× 1.70	10,166	121,992
第10段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が400万円以上600万円未満の人	基準額× 1.80	10,764	129,168
第11段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が600万円以上1,000万円未満の人	基準額× 1.90	11,362	136,344
第12段階	本人が住民税課税で合計所得金額が1,000万円以上の人	基準額× 2.00	11,960	143,520

低所得者保険料軽減率

	令和元年度	令和2年度
第1段階	26,910円 (基準額×0.375) [75%]	21,528円 (基準額×0.3) [60%]
第2段階	44,850円 (基準額×0.625) [83%]	35,880円 (基準額×0.5) [67%]
第3段階	52,026円 (基準額×0.725) [97%]	50,232円 (基準額×0.7) [93%]

# 第1号被保険者数 (野洲市)

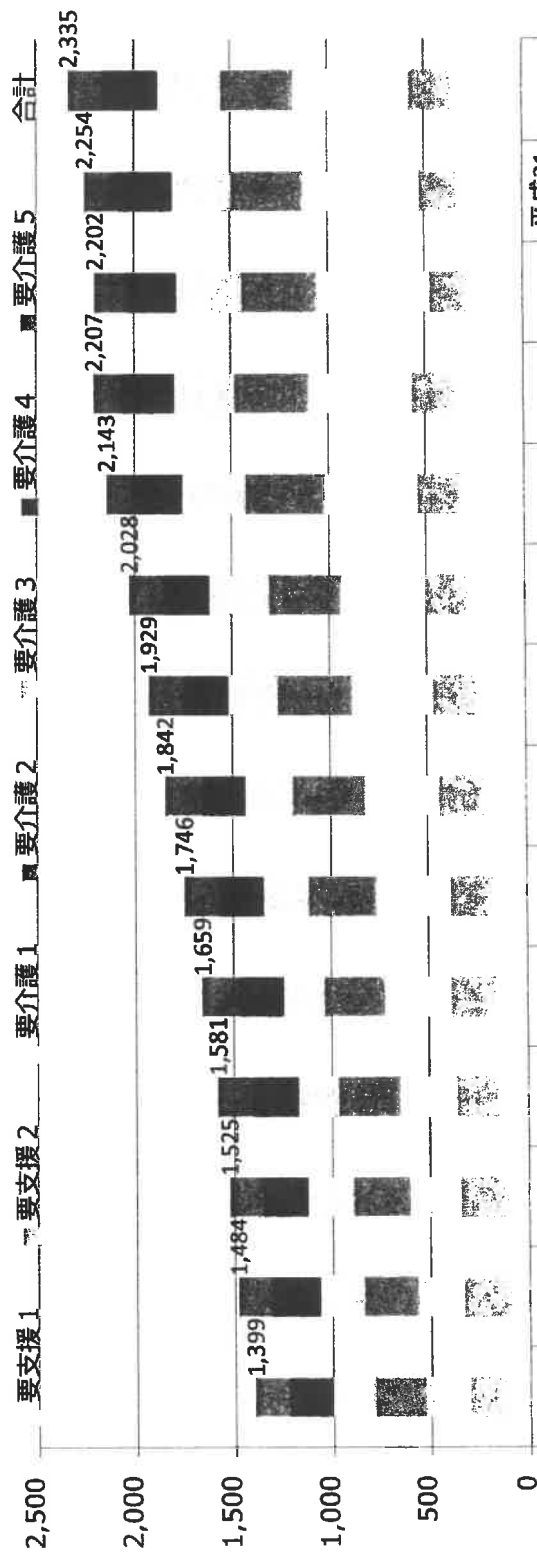
□ 第1号被保険者数



(注目する地域) 野洲市  
 (出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報 (平成30, 令和元年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)



## 要支援・要介護認定者数（要介護度別）（野洲市）



(注) 発注回数に限りなく、要支援・要介護

	平成19年 3月末	平成20年 3月末	平成21年 3月末	平成22年 3月末	平成23年 3月末	平成24年 3月末	平成25年 3月末	平成26年 3月末	平成27年 3月末	平成28年 3月末	平成29年 3月末	平成30年 3月末	平成31年 3月末 時点	令和2年 3月末 時点
要介護5	174	173	176	180	189	187	191	190	185	166	146	162	174	180
要介護4	224	249	229	234	226	220	218	222	233	233	279	268	288	285
要介護3	222	229	234	205	209	232	244	253	306	321	302	331	295	327
要介護2	253	276	292	317	316	347	374	387	370	406	387	390	376	372
要介護1	222	225	251	286	336	377	377	412	432	479	532	582	598	599
要支援2	192	235	238	219	218	211	224	225	220	215	222	191	193	215
要支援1	112	97	105	140	165	172	214	240	282	323	339	278	330	357
合計	1,399	1,484	1,525	1,581	1,659	1,746	1,842	1,929	2,028	2,143	2,207	2,202	2,254	2,335

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（平成30,令和元年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）



介護保険事業特別会計				(単位：円)							
会計	款	項	目	所管部課							
予算	01	総務費	01	健康福祉部 高齢福祉課							
事業名	01	介護保険事務費		健康福祉部 高齢福祉課							
決算額				財 源 内 訳							
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
			614,700							614,700	
事業の目的				給付管理、認定事務等を円滑に進めるため、滋賀県国民健康保険団体連合会とデータのやり取りを行い、業務負担金を支弁します。							
主な成果				国保連合会の介護保険保険者支援システムを利用し、給付管理、認定事務等の事務を円滑に行うことができました。							
事業の実績				事業の実績							
負担金補助及び交付金				負担金							
区分	平成30年度	前年度比	令和元年度	前年度比	令和元年度	前年度比	令和元年度	前年度比	令和元年度	前年度比	
保険者均等割	150,000円	100.0%	150,000円	100.0%	150,000円	100.0%	150,000円	100.0%	150,000円	100.0%	
保険者支援システム運用費負担	108,000円	100.0%	108,000円	100.0%	108,000円	100.0%	108,000円	100.0%	108,000円	100.0%	
被保険者数割	@12円× 29,471人 353,652円	101.2%	@12円× 29,471人 353,652円	101.2%	@12円× 29,471人 356,700円	100.9%	@12円× 29,471人 356,700円	100.9%	@12円× 29,471人 356,700円	100.9%	
計	611,652円	100.7%	611,652円	100.7%	614,700円	100.5%	614,700円	100.5%	614,700円	100.5%	

介護保険事業特別会計				(単位：円)							
会計	款	項	目	所管部課							
予算	01	総務費	01	健康福祉部 高齢福祉課							
事業名	02	介護保険事務費		健康福祉部 高齢福祉課							
決算額				財 源 内 訳							
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
			9,460,455							9,460,455	
事業の目的				介護保険第1号被保険者（65歳以上の者）の資格管理及び介護保険受給者の管理等に必要経費を支出し、円滑な介護保険事業の運営に努めます。							
主な成果				介護保険事業の管理業務を円滑に実施することができました。							
事業の実績				事業の実績							
旅費				16,400							
消耗品・印刷製本費				468,225							
通信運搬費（郵便代）				1,407,591							
保険者共同処理事務手数料				1,447,200							
介護報酬改定等に伴う電算システム改修委託料				5,821,000							
複写機使用料等				300,039							
				9,460,455							
O介護保険事業特別会計歳出の状況				O介護保険事業特別会計歳出の状況							
区分	平成30年度	前年度比	令和元年度	前年度比	令和元年度	前年度比	令和元年度	前年度比	令和元年度	前年度比	
総務費	98,413,026	84.1%	96,950,204	98.5%	96,950,204	98.5%	96,950,204	98.5%	96,950,204	98.5%	
保険給付費	3,499,201,386	101.3%	3,611,285,233	103.2%	3,611,285,233	103.2%	3,611,285,233	103.2%	3,611,285,233	103.2%	
地域支援事業費	181,799,549	116.4%	189,257,973	104.1%	189,257,973	104.1%	189,257,973	104.1%	189,257,973	104.1%	
基金積立金	158,958,283	388.8%	137,855,100	87%	137,855,100	87%	137,855,100	87%	137,855,100	87%	
諸支出金	134,019,279	330.7%	124,113,913	92.6%	124,113,913	92.6%	124,113,913	92.6%	124,113,913	92.6%	
予備費	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	
歳出合計	4,072,391,523	106.9%	4,159,462,423	102.1%	4,159,462,423	102.1%	4,159,462,423	102.1%	4,159,462,423	102.1%	

介護保険事業特別会計 (単位：円)			
会計	介護保険事業特別会計	目	O1 賦課徴収費
予算	款 O1 総務費	項	O2 徴収費
事業名	O1 介護保険徴収事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課
財 源 内 訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	使用料 手数料
		55,000	その他
			市債
			一般財源
2,125,960			2,070,960

事業の目的  
第1号被保険者(65歳以上)の介護保険料の賦課徴収を行うために必要経費を支出します。

主な成果  
第1号被保険者に対し、決定通知書、納付書(普通徴収のみ)等を送付しました。  
被保険者が金融機関、コンビニエンスストアで納付された分について振込手数料を支出しました。

事業の実績	納付書、封筒印刷費	236,908
	消耗品費	27,015
	納付書、督促等の郵送費	1,505,631
	銀行・コンビニ等振込手数料(収納事務取扱手数料)	356,406
		2,125,960

O 歳入の状況											
区分	H30 予算額(千円)	調定額		収入額 前年比	R1 予算増減(千円)	収入額		前年比	収入額 前年比	R1	前年比
		収入額	前年比			収入額	前年比				
保険料	975,321	1,020,771,771	108.7%	1,003,630	1,018,753,561	1,009,760,226	99.8%	99.8%	99.8%	99.8%	99.8%
使用料及び 手数料	50	62,600	82.7%	50	55,000	55,000	87.9%	87.9%	87.9%	87.9%	87.9%
国庫支出金	793,506	810,983,700	101.3%	805,368	807,611,365	807,611,365	99.6%	99.6%	99.6%	99.6%	99.6%
支払基金	1,013,958	975,353,000	98.3%	1,033,927	1,013,644,843	1,013,644,843	103.9%	103.9%	103.9%	103.9%	103.9%
交付金	547,427	566,426,171	100.8%	542,531	531,136,250	531,136,250	93.8%	93.8%	93.8%	93.8%	93.8%
県支出金		566,426,171	100.8%	542,531	531,136,250	531,136,250	93.8%	93.8%	93.8%	93.8%	93.8%
財産収入	2	283	15.7%	53	52,100	52,100	18409.9%	18409.9%	18409.9%	18409.9%	18409.9%
繰入金	735,994	735,740,716	107.9%	915,687	915,026,372	915,026,372	124.4%	124.4%	124.4%	124.4%	124.4%
繰越金	22,864	175,206,221	766.3%	208,368	208,367,420	208,367,420	118.9%	118.9%	118.9%	118.9%	118.9%
諸収入	4,311	5,327,864	130.5%	2,587	3,195,599	3,195,599	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%
歳入合計	4,093,433	4,289,872,326	107.4%	4,512,201	4,497,842,510	4,488,849,175	104.9%	104.9%	104.9%	104.9%	104.9%
保険料 収納率	99.1%	現年度分 滞納繰越	1,009,871,342	99.7%	現年度分 滞納繰越	1,008,391,691	99.8%	99.8%	99.8%	99.8%	99.8%
		滞納繰越	1,787,046	23.6%	滞納繰越	1,368,535	17.0%	17.0%	17.0%	17.0%	17.0%

介護保険事業特別会計 (単位：円)			
会計	介護保険事業特別会計	目	O1 介護認定費
予算	款 O1 総務費	項	O3 介護認定費
事業名	O3 介護認定審査会事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課
財 源 内 訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	使用料 手数料
			その他
			市債
			一般財源
4,604,474			66,560
			4,537,914

事業の目的  
介護保険制度における要介護認定を、全国一律の基準に基づき、公正・公平に行うため、適切に審査会を運営します。

主な成果  
令和元年度に開催した介護認定審査会に必要な経費を支出しました。

事業の実績	介護認定審査会の運営に必要な経費を支出しました。			
項目	H30	前年比	R1	前年比
審査件数	1,826件	94.9%	1,922件	105.3%
実施回数	84回	100.0%	84回	100.0%
審査委員	28人	100.0%	28人	100.0%
(内訳：医師8人、歯科医師2人、薬剤師2人、保健師5人、看護師2人 介護福祉士3人、介護支援専門員1人、社会福祉士3人、栄養士2人)				

O 要介護認定審査件数内訳				
区分	H30	前年比	R1	前年比
新規	443	95.9%	449	101.4%
更新	1,103	96.2%	1,169	106.0%
変更	280	88.6%	304	108.6%
計	1,826	94.9%	1,922	105.3%

- 介護認定審査会委員報酬 4,032,000
- 消耗品費 251,703
- 印刷製本費 8,800
- 通信運搬費 311,035

介護保険事業特別会計				(単位：円)			
会計	介護保険事業特別会計	目	01 介護認定費	健康福祉部	高齢福祉課		
予算	款01 総務費	項	03 介護認定費				
事業名	04 認定調査事業費	所管部課					
決算額				財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
14,179,680							14,179,680

事業の目的  
介護保険の新規・更新・区分変更の申請に伴い、要介護者の訪問調査と主治医意見書入手を行い、認定審査会に諮るまでの一次判定業務を行います。  
認定調査は、全国一律の調査基準により、公平・公正に行います。

主な成果  
介護保険の新規・更新・区分変更の申請に伴い、要介護者の訪問調査と主治医意見書入手を行い、認定審査会に諮るまでの一次判定業務に必要な経費を支出しました。

事業の実績			
O訪問調査件数			
H30	前年比	R1	前年比
1,824件	98.6%	1,950件	106.9%
<ul style="list-style-type: none"> <li>臨時職員賃金 1,508,660</li> <li>消耗品費 239,842</li> <li>燃料費 213,325</li> <li>印刷製本費 43,340</li> <li>主治医意見書手数料（作成、支払処理） 8,814,683</li> <li>認定調査委託料 49,540</li> <li>システム保守委託料（認定審査会システム） 533,952</li> <li>公用車リース料 732,024</li> <li>システム使用料（認定審査会システム） 1,756,080</li> </ul>			

O要介護認定者数（R2年3月末現在）									
H30		前年比		R1		前年比		第2号被保険者	
要支援1	329	118.8%	358	108.8%	65~74歳	75歳以上	3		
要支援2	193	101.0%	215	111.4%	355	45	310	3	
要介護1	598	102.9%	599	100.2%	204	31	173	11	
要介護2	376	96.7%	373	99.2%	584	65	519	15	
要介護3	293	89.6%	325	110.9%	364	39	325	9	
要介護4	288	109.1%	284	98.6%	320	40	280	5	
要介護5	174	107.4%	179	102.9%	283	25	258	1	
計	2,251	102.7%	2,333	103.6%	173	11	162	6	
					2,283	256	2,027	50	

介護保険事業特別会計				(単位：円)			
会計	介護保険事業特別会計	目	01 運営協議会費	健康福祉部	高齢福祉課		
予算	款01 総務費	項	04 運営協議会費				
事業名	01 介護保険運営協議会運営費	所管部課					
決算額				財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
52,503							52,503

事業の目的  
適正な介護保険運営に期するため、医師や被保険者等において構成された介護保険運営協議会を介護保険法の規定に基づき市長の諮問機関として設置し、定期的に会議を開催します。

主な成果  
介護保険事業の運営その他介護保険に関する事項について審議していただきました。

事業の実績  
介護保険運営協議会委員により介護保険事業の運営その他介護保険に関する事項について審議していただきました。

事業の実績			
O訪問調査件数			
H30	前年比	R1	前年比
1,824件	98.6%	1,950件	106.9%
<ul style="list-style-type: none"> <li>臨時職員賃金 1,508,660</li> <li>消耗品費 239,842</li> <li>燃料費 213,325</li> <li>印刷製本費 43,340</li> <li>主治医意見書手数料（作成、支払処理） 8,814,683</li> <li>認定調査委託料 49,540</li> <li>システム保守委託料（認定審査会システム） 533,952</li> <li>公用車リース料 732,024</li> <li>システム使用料（認定審査会システム） 1,756,080</li> </ul>			

報酬  
介護保険運営協議会委員報酬  
開催回数 2回  
(1回あたり3,000円×延べ17人)  
51,000

介護保険事業特別会計				介護保険事業特別会計			
予算	款02 保険給付費	項01 介護サービス等諸費	目01 居宅介護サービス給付費	予算	款02 保険給付費	項01 介護サービス等諸費	目03 地域密着型介護サービス給付費
事業名	01 居宅介護サービス給付事業費			健康福祉部 高齢福祉課			
決算額	財 源 内 訳						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,417,527,943	308,739,323	178,748,537		382,732,545			547,307,538
<b>事業の目的</b>							
在宅の要介護者に対し、居宅サービスを提供することで、可能な限り自宅や住み慣れた地域で生活が送れるよう支援します。							
<b>主な成果</b>							
居宅サービスを利用された要介護者に対して、居宅サービス費用を給付しました。 (介護サービスの9割、8割、又は7割)							
<b>事業の実績</b>							
居宅サービスを利用された要介護者に対して、サービス費用の9割、8割、又は7割を給付しました。							
○居宅介護サービス給付実績一覧							
サービス名	H30 支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	R1 支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	1件当り 支給額 前年比
訪問介護	218,221,879	58,301	106.5%	261,973,927	62,524	120.0%	
訪問入浴介護	16,561,074	60,004	81.5%	16,202,114	60,231	97.8%	
訪問看護	98,492,324	34,211	105.6%	104,963,307	34,358	106.6%	
訪問リハビリ	12,995,343	31,773	97.0%	17,594,407	33,197	135.4%	
居宅療養管理指導	12,422,398	5,947	107.3%	14,502,623	5,944	116.7%	
通所介護	498,845,054	67,175	96.7%	490,641,986	67,909	98.4%	
通所リハビリ	143,490,610	67,941	118.0%	131,016,097	68,667	91.3%	
短期入所生活介護	177,599,153	59,597	101.5%	184,530,738	62,341	103.9%	
短期入所療養介護	25,406,831	61,074	94.9%	32,678,298	67,378	128.6%	
福祉用具貸与	130,059,527	14,009	108.4%	132,273,580	13,768	101.7%	
特定施設	35,780,776	198,782	116.3%	31,150,866	200,973	87.1%	
計	1,369,874,969	43,086	102.8%	1,417,527,943	43,186	103.5%	
		31,794		32,824			

介護保険事業特別会計				介護保険事業特別会計			
予算	款02 保険給付費	項01 介護サービス等諸費	目03 地域密着型介護サービス給付費	予算	款02 保険給付費	項01 介護サービス等諸費	目03 地域密着型介護サービス給付費
事業名	01 地域密着型介護サービス給付事業費			健康福祉部 高齢福祉課			
決算額	財 源 内 訳						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
567,076,000	124,132,936	70,884,500		153,110,520			218,948,044
<b>事業の目的</b>							
原則野洲市の被保険者に限り、利用できる地域密着型サービスについて、地域で要介護者の生活を支えるよう支援します。							
<b>主な成果</b>							
要介護者に対して、地域密着型通所介護や認知症対応型共同生活介護等のサービス費用の9割、8割、又は7割を給付し、地域密着型サービス利用者の支援を行いました。							
<b>事業の実績</b>							
地域密着型サービスを利用された要介護者に対して、費用の9割、8割、又は7割を給付しました。							
○地域密着型サービス給付実績一覧							
サービス名	H30 支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	R1 支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	1件当り 支給額 前年比
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9,539,031	153,855	107.3%	8,122,924	203,073	85.2%	
認知症対応型通所介護	40,930,796	95,188	105.5%	45,992,250	88,788	112.4%	
認知症対応型共同生活介護	149,434,758	238,333	100.2%	125,470,937	244,107	84.0%	
地域密着型介護老人福祉施設	124,113,222	256,432	101.6%	125,356,743	263,909	101.0%	
地域密着型通所介護	260,735,729	60,650	98.8%	260,109,034	58,782	99.8%	
小規模多機能型居宅介護	1,654,966	165,497	皆増	2,024,112	168,676	122.3%	
計	586,408,502	99,190	100.6%	567,076,000	94,765	96.7%	
		5,912		5,984			

介護保険事業特別会計				(単位：円)			
予算	款02 保険給付費	項01 介護サービス等諸費	目05 施設介護サービス給付費	予算	款02 保険給付費	項01 介護サービス等諸費	目05 施設介護サービス給付費
事業名	01 施設介護サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課	事業名	01 施設介護サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課
決算額				財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
1,162,555,698	196,355,658	203,447,247		313,890,038			448,862,755
事業の目的				事業の目的			
入所（院）している要介護者の介護保険施設利用サービスに対して支援をします。				在宅での生活に必要な福祉用具の購入について支援をします。			

主な成果  
要介護者に対して、特別養護老人ホーム等介護保険施設におけるサービス費用の9割、8割、又は7割を給付し、施設利用者の支援をしました。

事業の実績

介護保険施設サービスを利用された要介護者に対して、原則費用の9割、8割、又は7割を給付しました。

サービス名	H30	支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	R1	支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比
介護老人 福祉施設	397,100,011	1,503	264,205	109.6%	427,960,274	1,575	271,721	107.8%
介護老人 保健施設	644,785,010	2,366	272,521	99.4%	667,795,813	2,393	279,062	103.6%
介護療養型 医療施設	58,417,628	163	358,390	97.4%	60,686,107	168	361,227	103.9%
介護医療院		0	0	-	6,113,504	16	382,094	皆増
計	1,100,302,649	4,032	272,893	102.7%	1,162,555,698	4,152	279,999	105.7%

介護保険事業特別会計				(単位：円)			
予算	款02 保険給付費	項01 介護サービス等諸費	目07 居宅介護福祉用具購入費	予算	款02 保険給付費	項01 介護サービス等諸費	目07 居宅介護福祉用具購入費
事業名	01 居宅介護福祉用具購入給付事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課	事業名	01 居宅介護福祉用具購入給付事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課
決算額				財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
3,570,485	781,579	446,311		964,031			1,378,564
事業の目的				事業の目的			
在宅での生活に必要な福祉用具の購入について支援をします。				在宅での生活に必要な福祉用具の購入について支援をします。			

主な成果  
要介護者が福祉用具を購入した費用を償還方式により給付し、居宅介護の支援をしました。（7割、8割、又は9割給付。1人あたり支給対象経費限度額10万円/年度）

事業の実績

〇福祉用具購入 給付実績

区分	H30 支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	R1		1件当り 支給額	支給額 前年比
				支給額 件数	1件当り 支給額		
要介護1	1,205,568	23,639	81.8%	1,264,204	57	22,179	104.9%
要介護2	1,015,709	22,081	88.2%	945,425	41	23,059	93.1%
要介護3	753,540	22,835	133.4%	434,891	23	18,908	57.7%
要介護4	583,866	27,803	82.9%	648,090	22	29,459	111.0%
要介護5	287,738	35,967	257.0%	277,875	11	25,261	96.6%
計	3,846,421	24,191	96.0%	3,570,485	154	23,185	92.8%

介護保険事業特別会計				介護保険事業特別会計			
会計	予算	事業名	決算額	項	目	09	09
	02	01		01	01	健康福祉部	健康福祉部
						高齢福祉課	高齢福祉課
事業の目的				事業の目的			
要介護者の方が在宅生活の際に必要な居宅サービス計画の作成等に係る費用について支援します。				要介護者の方が在宅生活の際に必要な居宅サービス計画の作成等に係る費用について支援します。			
主な成果				主な成果			
要介護者に対して、居宅サービスにおいて必要となる居宅サービス計画の作成等居宅介護支援を行う際に要する費用を給付しました。(利用者負担は無し)				要介護者に対して、居宅サービスにおいて必要となる居宅サービス計画の作成等居宅介護支援を行う際に要する費用を給付しました。(利用者負担は無し)			
事業の実績				事業の実績			
事業の実績				事業の実績			

介護保険事業特別会計				介護保険事業特別会計			
会計	予算	事業名	決算額	項	目	08	08
	02	01		01	01	健康福祉部	健康福祉部
						高齢福祉課	高齢福祉課
事業の目的				事業の目的			
在宅での生活に必要な住宅改修の費用について支援します。				在宅での生活に必要な住宅改修の費用について支援します。			
主な成果				主な成果			
要介護者が住宅改修を行った費用を償還方式により給付し、居宅介護の支援をしました。(7割、8割、又は9割給付。1人あたり支給対象経費限度額2.0万円)				要介護者が住宅改修を行った費用を償還方式により給付し、居宅介護の支援をしました。(7割、8割、又は9割給付。1人あたり支給対象経費限度額2.0万円)			
事業の実績				事業の実績			
事業の実績				事業の実績			

○居宅介護サービス計画給付実績

区分	H30		1件当り		支給額		1件当り		支給額	
	件数	支給額	件数	支給額	前年比	前年比	件数	支給額	前年比	前年比
要介護1	76,849	2,259	5,564	13,812	107.2%	80,833	4,415	13,813	105.2%	105.2%
要介護2	50,772	817	3,705	13,704	107.5%	47,524	4,031	13,811	93.6%	93.6%
要介護3	38,112	2,280	2,210	17,245	102.0%	41,155	5,338	17,170	108.0%	108.0%
要介護4	25,260	2,267	1,446	17,469	103.5%	25,557	841	17,505	101.2%	101.2%
要介護5	13,179	3,334	756	17,433	115.8%	12,867	813	17,319	97.6%	97.6%
計	204,173	957	13,681	14,924	106.3%	207,938	6,338	14,967	101.8%	101.8%

○居宅介護住宅改修 給付実績

区分	H30		1件当り		支給額		1件当り		支給額	
	件数	支給額	件数	支給額	前年比	前年比	件数	支給額	前年比	前年比
要介護1	3,974	4,479	53	74,990	90.2%	2,267	875	58,151	57.1%	57.1%
要介護2	2,404	4,228	37	64,985	101.6%	2,391	854	77,157	99.5%	99.5%
要介護3	985	5,777	14	70,398	50.6%	962	424	68,745	97.7%	97.7%
要介護4	944	0,777	12	78,673	89.4%	668	000	66,800	70.8%	70.8%
要介護5	402	9,448	3	134,316	124.4%	578	360	144,590	143.5%	143.5%
計	8,711	5,099	119	73,206	86.3%	6,868	5,134	70,087	78.8%	78.8%



介護保険事業特別会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	02	02	03	
予算	02	保険給付費	介護予防サービス等諸費	02	介護予防サービス等諸費	03	地域密着型介護予防サービス給付費
事業名	01	地域密着型介護予防サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部	高齢福祉課	高齢福祉課	
決算額				財 源 内 訳			
		国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	その他	一般財源
		41,454	23,672	51,131			73,116
事業の目的							
高齢者が要支援状態になっても、できる限り住み慣れた自宅又は地域で生活を継続できるように支援します。							
主な成果							
高齢者が要支援状態になっても、できる限り住み慣れた自宅又は地域で生活を継続できるように支援しました。							
事業の実績							
○地域密着型介護予防サービス給付実績							
サービス名	H30	1件当り	1件当り	1件当り	1件当り	1件当り	支給額
	支給額	支給額	支給額	支給額	支給額	支給額	前年比
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	
介護予防認知症対応型通所介護	1,288,102	64,405	64,405	304%	189,373	63,124	14.7%
介護予防小規模多機能型居宅介護	0	0	0	-	0	0	-
計	1,288,102	64,405	64,405	304.4%	189,373	63,124	14.7%

介護保険事業特別会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	01	01		
予算	02	保険給付費	介護予防サービス等諸費	01	介護予防サービス等諸費	01	高齢福祉課
事業名	01	介護予防サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部	高齢福祉課	高齢福祉課	
決算額				財 源 内 訳			
		国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	その他	一般財源
		7,710,122	4,402,765	9,509,972			13,599,260
事業の目的							
在宅の要支援者に対し、居宅サービスを提供することで、可能な限り自宅や住み慣れた地域で生活が送れるよう支援をします。							
主な成果							
要支援者に対して、訪問介護をはじめとする各種の居宅サービス費用を給付しました。							
事業の実績							
○介護予防サービス給付実績							
サービス名	H30	1件当り	1件当り	1件当り	1件当り	1件当り	支給額
	支給額	支給額	支給額	支給額	支給額	支給額	前年比
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	
訪問介護	23,606	23,606	0.4%	0	0	0	皆減
訪問入浴介護	0	0	0.0%	0	0	0	-
訪問看護	4,918,781	18,991	132.5%	5,739,916	19,457	116.7%	116.7%
訪問リハビリ	1,868,556	24,914	211.1%	2,405,311	25,319	128.7%	128.7%
居宅療養管理指導	210,379	5,536	190.1%	243,486	5,939	115.7%	115.7%
通所介護	73,644	18,411	0.2%	0	0	0	皆減
通所リハビリ	9,092,664	30,718	112.5%	10,609,402	34,004	116.7%	116.7%
短期入所生活介護	154,533	11,887	21.0%	101,438	14,491	65.6%	65.6%
短期入所療養介護	21,409	10,705	38.0%	28,236	28,236	131.9%	131.9%
福祉用具貸与	11,053,791	4,950	113.0%	12,693,665	5,162	114.8%	114.8%
特定施設	724,414	72,441	188.8%	3,400,665	75,570	469.4%	469.4%
計	28,141,777	9,601	41.8%	35,222,119	10,821	125.2%	125.2%

※H29年度の1年間で、訪問介護と通所介護は地域支援事業費へ移行しました。



介護保険事業特別会計				(単位：円)																																																												
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																						
介護保険事業特別会計	款02 保険給付費	項02 介護予防サービス等諸費	目07 介護予防サービス計画給付費	01 介護予防サービス計画給付事業費	健康福祉部	高齢福祉課				4,889,227																																																						
				財 源 内 訳																																																												
				国庫支出金	2,771,956	1,582,889		3,419,041																																																								
事業の目的				要支援認定者に対し、在宅生活の際に必要な計画作成費用について支援します。																																																												
主な成果				要支援者に対して、居宅サービスにおいて必要となるケアプラン（介護予防サービス計画）の作成に要する費用を給付しました。																																																												
事業の実績				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">H30</th> <th colspan="2">1件当り 支給額</th> <th colspan="2">1件当り 支給額</th> <th colspan="2">1件当り 支給額</th> <th colspan="2">1件当り 支給額</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>5,930,476</td> <td>1,315</td> <td>4,510</td> <td>76.1%</td> <td>6,352,764</td> <td>1,407</td> <td>4,515</td> <td>107.1%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>5,912,715</td> <td>1,323</td> <td>4,469</td> <td>81.5%</td> <td>6,310,349</td> <td>1,404</td> <td>4,495</td> <td>106.7%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,843,191</td> <td>2,638</td> <td>4,489</td> <td>78.7%</td> <td>12,663,113</td> <td>2,811</td> <td>4,505</td> <td>106.9%</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※H29年度1年間で、総合事業の利用のみの方のケアプランは地域支援事業費へ移行しました。</p>							区分	H30		1件当り 支給額		1件当り 支給額		1件当り 支給額		1件当り 支給額		件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	要支援1	5,930,476	1,315	4,510	76.1%	6,352,764	1,407	4,515	107.1%			要支援2	5,912,715	1,323	4,469	81.5%	6,310,349	1,404	4,495	106.7%			計	11,843,191	2,638	4,489	78.7%	12,663,113	2,811	4,505	106.9%		
区分	H30		1件当り 支給額		1件当り 支給額		1件当り 支給額		1件当り 支給額																																																							
	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額																																																						
要支援1	5,930,476	1,315	4,510	76.1%	6,352,764	1,407	4,515	107.1%																																																								
要支援2	5,912,715	1,323	4,469	81.5%	6,310,349	1,404	4,495	106.7%																																																								
計	11,843,191	2,638	4,489	78.7%	12,663,113	2,811	4,505	106.9%																																																								

介護保険事業特別会計				(単位：円)																																						
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																
介護保険事業特別会計	款02 保険給付費	項03 その他諸費	目01 審査支払手数料	01 介護給付費請求審査支払手数料	健康福祉部	高齢福祉課				1,621,552																																
				財 源 内 訳																																						
				国庫支出金	919,343	524,979		1,133,954																																		
事業の目的				介護保険の給付業務について、業務委託先の滋賀県国民健康保険団体連合会に対して審査に係る支払手数料を計上し、給付事務を円滑に行います。																																						
主な成果				国保連合会に対して、介護給付費請求書の審査及び介護給付費の支払事務に要する費用を支出しました。																																						
事業の実績				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">H30</th> <th colspan="2">1件当り 手数料</th> <th colspan="2">1件当り 手数料</th> <th colspan="2">1件当り 手数料</th> <th colspan="2">1件当り 手数料</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>審査支払手数料</td> <td>4,069,245</td> <td>60,735</td> <td>67</td> <td>100.3%</td> <td>4,199,828</td> <td>62,684</td> <td>67</td> <td>103.2%</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※H29年度から、事業対象者の審査支払手数料は地域支援事業へ移行しました。</p>							区分	H30		1件当り 手数料		1件当り 手数料		1件当り 手数料		1件当り 手数料		件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	審査支払手数料	4,069,245	60,735	67	100.3%	4,199,828	62,684	67	103.2%		
区分	H30		1件当り 手数料		1件当り 手数料		1件当り 手数料		1件当り 手数料																																	
	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額																																
審査支払手数料	4,069,245	60,735	67	100.3%	4,199,828	62,684	67	103.2%																																		

介護保険事業特別会計 (単位：円)					
会計	介護保険給付費	項	目		
予算	02 保険給付費	04 高額介護サービス等費	01 高額介護サービス費		
事業名	01 高額介護サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課		
財 源 内 訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金		
	17,038,094	9,729,382			
			21,015,465		
			30,052,113		
事業の目的					
要介護認定者に対して、介護保険自己負担額のうち上限額を超えた金額分について支給を行います。					
主な成果					
要介護者が1か月に支払った一部負担金が一一定額を超えた場合に高額介護サービス費を給付しました。					
事業の実績					
○高額介護サービス給付実績					
区分	H30 支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	1件当り 支給額	支給額 前年比
利用者負担 第五段階	5,756,098	23,688	606.9%	28,558	124.5%
利用者負担 第四段階	10,518,814	14,549	77.4%	16,694	106.8%
利用者負担 第三段階	8,105,675	7,289	114.0%	8,354	123.7%
利用者負担 第二段階	42,856,117	13,789	109.9%	14,330	106.2%
利用者負担 第一段階	2,671,403	12,088	103.5%	9,617	108.0%
計	69,908,107	12,929	110.6%	13,719	109.9%
		5,407		5,599	
○高額介護サービス給付実績 (年間上限)				* 制度改正により平成30年度より新設	
区分	R1 支給額 件数	1件当り 支給額	支給額	1件当り 支給額	支給額
利用者負担 第四段階	1,023,044	30	34,101	0	0

介護保険事業特別会計 (単位：円)							
会計	介護保険給付費	項	目				
予算	02 保険給付費	04 高額介護サービス等費	02 高額介護サービス費				
事業名	01 高額介護サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課				
財 源 内 訳							
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金				
	43,550	24,869					
			53,716				
			76,813				
事業の目的							
要介護認定者に対して、介護保険自己負担額のうち上限額を超えた金額分について支給を行います。							
主な成果							
要介護者が1か月に支払った一部負担金が一一定額を超えた場合に高額介護サービス費を給付しました。							
事業の実績							
○高額介護サービス給付実績							
区分	H30 支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	R1 支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	
利用者負担 第五段階	13,935	2,787	199071.4%	87,024	10,878	624.5%	
利用者負担 第四段階	105,297	4,050	338.9%	105,670	5,032	100.4%	
利用者負担 第三段階	383	55	13.8%	0	0	皆減	
利用者負担 第二段階	0	0	皆減	6,254	1,042	皆増	
利用者負担 第一段階	0	0	—	0	0	—	
計	119,615	3,148	353.2%	198,948	5,684	166.3%	
		38		35			
○高額介護サービス給付実績 (年間上限)				* 制度改正により平成30年度より新設			
区分	R1 支給額 件数	1件当り 支給額	支給額	1件当り 支給額	支給額		
利用者負担 第四段階	0	0	0	0	0		

介護保険事業特別会計					(単位：円)																																																																																								
会計	予算	事業名	決算額	事業の目的	財 源 内 訳																																																																																								
	款 02 保険給付費	項 05 高額医療合算介護サービス等費	目 01 高額医療合算介護サービス費		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																																																		
	01 高額医療合算介護サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課		2,556,952	1,460,114			3,153,847		4,510,000																																																																																		
<p>主な成果</p> <p>8月から翌年7月までの間に負担した介護保険と医療保険の一部負担金の合計が一定額を超えた場合に、要介護者に対し、高額医療合算介護サービス費を給付しました。</p>																																																																																													
<p>事業の実績</p> <p>〇高額医療合算介護サービス給付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">H30</th> <th colspan="2">1件当り 支給額</th> <th rowspan="2">R1</th> <th colspan="2">支給額 前年比</th> <th colspan="2">1件当り 支給額</th> <th colspan="2">支給額 前年比</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>金額</th> <th>金額</th> <th>金額</th> <th>金額</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現役並み所得者</td> <td>420,823</td> <td>13</td> <td>32,371</td> <td>474,270</td> <td>8</td> <td>88.9%</td> <td>59,284</td> <td>112.7%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>1,104,782</td> <td>38</td> <td>29,073</td> <td>3,476,539</td> <td>71</td> <td>103.8%</td> <td>48,965</td> <td>314.7%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低所得者II</td> <td>2,463,349</td> <td>91</td> <td>27,070</td> <td>3,023,246</td> <td>98</td> <td>110.3%</td> <td>30,849</td> <td>122.7%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低所得者I</td> <td>4,334,049</td> <td>158</td> <td>27,431</td> <td>4,706,858</td> <td>169</td> <td>96.8%</td> <td>27,851</td> <td>108.6%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,323,003</td> <td>300</td> <td>27,743</td> <td>11,680,913</td> <td>346</td> <td>100.9%</td> <td>33,760</td> <td>140.3%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区分	H30		1件当り 支給額		R1	支給額 前年比		1件当り 支給額		支給額 前年比		件数	金額	金額	件数	金額	金額	金額	金額	金額	金額	現役並み所得者	420,823	13	32,371	474,270	8	88.9%	59,284	112.7%				一般	1,104,782	38	29,073	3,476,539	71	103.8%	48,965	314.7%				低所得者II	2,463,349	91	27,070	3,023,246	98	110.3%	30,849	122.7%				低所得者I	4,334,049	158	27,431	4,706,858	169	96.8%	27,851	108.6%				計	8,323,003	300	27,743	11,680,913	346	100.9%	33,760	140.3%			
区分	H30		1件当り 支給額		R1	支給額 前年比		1件当り 支給額		支給額 前年比																																																																																			
	件数	金額	金額	件数		金額	金額	金額	金額	金額	金額																																																																																		
現役並み所得者	420,823	13	32,371	474,270	8	88.9%	59,284	112.7%																																																																																					
一般	1,104,782	38	29,073	3,476,539	71	103.8%	48,965	314.7%																																																																																					
低所得者II	2,463,349	91	27,070	3,023,246	98	110.3%	30,849	122.7%																																																																																					
低所得者I	4,334,049	158	27,431	4,706,858	169	96.8%	27,851	108.6%																																																																																					
計	8,323,003	300	27,743	11,680,913	346	100.9%	33,760	140.3%																																																																																					

介護保険事業特別会計					(単位：円)																																																																																								
会計	予算	事業名	決算額	事業の目的	財 源 内 訳																																																																																								
	款 02 保険給付費	項 05 高額医療合算介護サービス等費	目 02 高額医療合算介護サービス費		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																																																		
	01 高額医療合算介護サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課		1,329	759			1,639		2,345																																																																																		
<p>主な成果</p> <p>要支援認定者に対して、医療保険と介護保険の自己負担額の合計額のうち基準額を超えた金額分について支給しました。</p>																																																																																													
<p>事業の実績</p> <p>〇高額医療合算介護サービス給付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">H30</th> <th colspan="2">1件当り 支給額</th> <th rowspan="2">R1</th> <th colspan="2">支給額 前年比</th> <th colspan="2">1件当り 支給額</th> <th colspan="2">支給額 前年比</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>金額</th> <th>金額</th> <th>金額</th> <th>金額</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現役並み所得者</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>591</td> <td>1</td> <td>591</td> <td>5,189</td> <td>3</td> <td>24.9%</td> <td>1,730</td> <td>878.0%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低所得者II</td> <td>225</td> <td>1</td> <td>225</td> <td>883</td> <td>2</td> <td>4.6%</td> <td>442</td> <td>392.4%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低所得者I</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>皆減</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>816</td> <td>2</td> <td>408</td> <td>6,072</td> <td>5</td> <td>10.2%</td> <td>1,214</td> <td>744.1%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区分	H30		1件当り 支給額		R1	支給額 前年比		1件当り 支給額		支給額 前年比		件数	金額	金額	件数	金額	金額	金額	金額	金額	金額	現役並み所得者	0	0	0	0	0	—	0	0				一般	591	1	591	5,189	3	24.9%	1,730	878.0%				低所得者II	225	1	225	883	2	4.6%	442	392.4%				低所得者I	0	0	0	0	0	皆減	0	0				計	816	2	408	6,072	5	10.2%	1,214	744.1%			
区分	H30		1件当り 支給額		R1	支給額 前年比		1件当り 支給額		支給額 前年比																																																																																			
	件数	金額	金額	件数		金額	金額	金額	金額	金額	金額																																																																																		
現役並み所得者	0	0	0	0	0	—	0	0																																																																																					
一般	591	1	591	5,189	3	24.9%	1,730	878.0%																																																																																					
低所得者II	225	1	225	883	2	4.6%	442	392.4%																																																																																					
低所得者I	0	0	0	0	0	皆減	0	0																																																																																					
計	816	2	408	6,072	5	10.2%	1,214	744.1%																																																																																					

(単位：円)

介護保険事業特別会計					
会計	予算	02 保険給付費	項 06 特定入所者介護サービス等費	目 01 特定入所者介護サービス費	01 特定入所者介護サービス費
事業名	01 特定入所者介護サービス給付事業費	所管部課		健康福祉部	高齢福祉課
財 源 内 訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
98,087,470	17,657,603	16,074,850		26,483,617	37,871,400
一般財源					

事業の目的  
負担限度額認定を受けた要介護認定者の自己負担軽減のサービス費用について市が負担します。

主な成果  
要介護者の低所得者に対する食費及び居住費の軽減分を給付しました。

事業の実績

○特定入所者介護サービス給付実績										
区分	H30	給付額		1件当り 給付額	給付額 前年比	R1	給付額		1件当り 給付額	給付額 前年比
		件数	金額				件数	金額		
食費	57,499,700	2,935	19,591	58,616,928	101.9%	2,893	20,262	20,262	101.9%	
居住費(滞在費)	38,244,040	2,217	17,250	39,470,542	103.2%	2,529	15,607	15,607	103.2%	
計	95,743,740	5,152	18,584	98,087,470	102.4%	5,422	18,091	18,091	102.4%	

(単位：円)

介護保険事業特別会計					
会計	予算	03 地域支援事業費	項 01 介護予防・日常生活支援総合事業費	目 01 介護予防・生活支援サービス事業費	健康福祉部
事業名	03 訪問型サービス事業費	所管部課		健康福祉部	地域包括支援センター
財 源 内 訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
6,739,494	1,583,781	842,437		1,819,663	2,493,613
一般財源					

事業の目的  
平成29年から平成27年施行の介護保険法に位置づけられた介護予防・日常生活支援総合事業の従前相当及び基準緩和型訪問サービス並びに短期集中予防サービスの訪問型サービスを実施し、要支援者及び事業対象者に対してサービスを提供することで可能な限り住み慣れた地域で生活が送れるように支援します。

主な成果  
従前相当及び基準緩和型訪問サービスについては、事業所指定によりサービスを提供しました。理学療法士や管理栄養士、歯科衛生士が要支援者、事業対象者を訪問し、運動、栄養、口腔機能の向上等を目指して、短期的にかつ集中的に行い、介護予防を努めました。

事業の実績

・訪問型サービス利用状況										
区分	H30	給付額		1件当り 給付額	給付額 前年比	R1	給付額		1件当り 給付額	給付額 前年比
		件数	金額				件数	金額		
訪問型サービス (みなし)	426,675	28	15,238	15,238	—	—	—	—	—	
訪問型サービス (従前相当)	5,854,634	406	14,420	3,966,180	13,583	292	10,374	10,374	103.2%	
訪問型サービスA (緩和基準)	1,360,468	136	10,003	2,354,907	175.7%	227	12,179	12,179	175.7%	
計	7,641,777	570	13,407	6,321,087	82.9%	519	12,179	12,179	146.3%	

※H29年度1年間で予防訪問介護から移行しました。

事業の実績

・訪問型サービス利用者状況					
延利用者数	運動	栄養	口腔	合計	
102	32	1	135		

臨時職員賃金 253,150  
生活援助訪問サービス従事者養成研修委託料 117,238  
訪問型サービス事業費 6,321,087

介護保険事業特別会計				(単位：円)						
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
	款03 地域支援事業費	項01 介護予防・日常生活支援総合事業費	目01 介護予防・生活支援サービス事業費							
	05 第1号生活支援事業費	所管部課 健康福祉部 高齢福祉課								
				財 源 内 訳						
			76,509	40,697				87,904		120,462
事業の目的										

配食サービスを行うことにより、高齢者の生活の質の確保とともに、安否確認を行います。

主な成果

要介護高齢者及びひとり暮らし等高齢者に対し、配食サービスを提供し、高齢者が住み慣れた地域社会で継続して生活できるように支援することにより、高齢者の福祉の向上に努めました。

事業の実績

○配食サービス事業（総合事業分）

事業委託先 ㈱あいむ  
宅配クックワウンツ・スリー近江八幡・野洲店  
配食のふれ愛 近江守山店  
利用者数 4人 令和元年度未登録人数

区分	H30	支給額 人数	1人当り 支給額	R1	支給額 人数	1人当り 支給額
	配食サービス委託料	353,200	176,600	325,572	4	81,393

介護保険事業特別会計				(単位：円)						
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
	款03 地域支援事業費	項01 介護予防・日常生活支援総合事業費	目01 介護予防・生活支援サービス事業費							
	04 通所型サービス事業費	所管部課 健康福祉部 地域包括支援センター								
				財 源 内 訳						
			40,744,319	5,086,365				15,426,948		10,668,640
事業の目的										

平成29年から平成27年施行の介護保険法に位置づけられた介護予防・日常生活支援総合事業の従前相当及び基準緩和通所型サービス並びに短期集中予防サービスの通所型サービスCを実施し、要支援者及び事業対象者に対してサービスを提供することで可能な限り住み慣れた地域で生活が送れるように支援します。

主な成果

従前相当及び基準緩和型通所サービスについては、事業所指定によりサービスを提供しました。生活機能低下がみられる要支援者及び事業対象者に対して、事業委託先の運動プログラム等に取り組み、筋力向上等を旨として、短期的かつ集中的に図り、介護予防に努めた。社会参加等の促進を図りました。

事業の実績

・通所型サービス利用状況

区分	H30	給付額 件数	1人当り 給付額	R1	給付額 件数	1人当り 給付額
	通所型サービス (みなし)	3,679,222 142	25,910			
通所型サービス (従前相当)	33,385,052 1,355	24,638	22,428,490 791			28,355
通所型サービスA (緩和基準)	7,714,313 507	15,216	17,123,481 953			17,968
計	44,778,587 2,004	22,345	39,551,971 1,744			22,679

※H29年度1年間で予防通所介護から移行しました。

・通所型サービスC利用状況

実施回数 令和元年度より利用者にとって適切な時期に参加できるよう月毎に開会にした。  
(入会月 4月、5月 10月、11月、12月、1月)  
事業委託先…甲原医院

※1クールあたり週2回(火・木曜日)×20回(1回90分)

利用者数

事由別	事業対象者	要支援1	要支援2	合計
利用者数	3	4	2	9

- ・通所型サービスC(筋力いきいき教室) 事業委託料 1,178,545
- ・通所型サービス事業費 39,551,971

介護保険事業特別会計				(単位：円)																		
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源												
03	06	介護予防ケアマネジメント事業費	2,953,603	694,097	369,200			797,473		1,092,833												
事業の目的				平成29年4月から、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が開始されました。総合事業のサービス利用者について、自立支援のための身体的・精神的・社会的機能の維持向上を目的に介護予防ケアマネジメント業務を行います。																		
主な成果				要支援者、事業対象者に対して、自立支援に向けたケアプランを作成することにより、地域との繋がりも持ちながら、自立支援及び介護予防につなげることができました。																		
事業の実績				<table border="1"> <thead> <tr> <th>年間事業対象者（月毎の累計）</th> <th>H30年度末時点</th> <th>令和元年度末時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付管理者数</td> <td>延べ1,228人</td> <td>延べ1,057人</td> </tr> <tr> <td>内委託給付管理者数</td> <td>100人</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>59人</td> <td>41人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ H29年度1年間で、総合事業の利用のみの方は介護予防サービス計画給付事業費から移行しました。</p> <p>・ 介護予防ケアプラン策定委託料 2,925,538</p>							年間事業対象者（月毎の累計）	H30年度末時点	令和元年度末時点	給付管理者数	延べ1,228人	延べ1,057人	内委託給付管理者数	100人	90人		59人	41人
年間事業対象者（月毎の累計）	H30年度末時点	令和元年度末時点																				
給付管理者数	延べ1,228人	延べ1,057人																				
内委託給付管理者数	100人	90人																				
	59人	41人																				

介護保険事業特別会計				(単位：円)																																																																																																										
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																																																																				
03	07	高額介護サービス給付事業費	64,754	15,217	8,094			17,484		23,959																																																																																																				
事業の目的				事業対象者に対して、介護予防・生活支援サービス費の自己負担額のうち上限額を超えた金額分について支給を行います。																																																																																																										
主な成果				事業対象者が1か月に支払った一部負担金（世帯内の介護サービス自己負担額と合算して算定）が一定額を超えた場合に高額介護サービス費相当額を給付しました。																																																																																																										
事業の実績				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">H30</th> <th colspan="2">1件当り 支給額</th> <th colspan="2">支給額 前年比</th> <th colspan="2">R1</th> <th colspan="2">1件当り 支給額</th> <th colspan="2">支給額 前年比</th> </tr> <tr> <th>支給額 件数</th> <th>1件当り 支給額</th> <th>支給額 前年比</th> <th>件数</th> <th>1件当り 支給額</th> <th>支給額 前年比</th> <th>件数</th> <th>1件当り 支給額</th> <th>支給額 前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者負担 第五段階</td> <td>9,576</td> <td>4</td> <td>皆増</td> <td>2,394</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>皆減</td> </tr> <tr> <td>利用者負担 第四段階</td> <td>18,629</td> <td>9</td> <td>皆増</td> <td>2,070</td> <td>16</td> <td>39,329</td> <td>2,458</td> <td>211.1%</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>利用者負担 第三段階</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>利用者負担 第二段階</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>25,425</td> <td>3,632</td> <td>皆増</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>利用者負担 第一段階</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28,205</td> <td>13</td> <td>皆増</td> <td>2,170</td> <td>23</td> <td>64,754</td> <td>2,815</td> <td>229.6%</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>							区分	H30		1件当り 支給額		支給額 前年比		R1		1件当り 支給額		支給額 前年比		支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	利用者負担 第五段階	9,576	4	皆増	2,394	0	0	0	0	0	0	0	皆減	利用者負担 第四段階	18,629	9	皆増	2,070	16	39,329	2,458	211.1%	0	0	0	0	利用者負担 第三段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	利用者負担 第二段階	0	0	0	0	0	25,425	3,632	皆増	0	0	0	0	利用者負担 第一段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	計	28,205	13	皆増	2,170	23	64,754	2,815	229.6%	0	0	0	0
区分	H30		1件当り 支給額		支給額 前年比		R1		1件当り 支給額			支給額 前年比																																																																																																		
	支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	件数	1件当り 支給額	支給額 前年比																																																																																																					
利用者負担 第五段階	9,576	4	皆増	2,394	0	0	0	0	0	0	0	皆減																																																																																																		
利用者負担 第四段階	18,629	9	皆増	2,070	16	39,329	2,458	211.1%	0	0	0	0																																																																																																		
利用者負担 第三段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																		
利用者負担 第二段階	0	0	0	0	0	25,425	3,632	皆増	0	0	0	0																																																																																																		
利用者負担 第一段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																		
計	28,205	13	皆増	2,170	23	64,754	2,815	229.6%	0	0	0	0																																																																																																		

○高額介護予防サービス費相当額給付実績（年間上限） \*制度改正により平成30年度から新設

区分	R1		1件当り 支給額	
	支給額 件数	1件当り 支給額	支給額 前年比	件数
利用者負担 第四段階	0	0	0	0



介護保険事業特別会計				(単位：円)			
会計	項目	事業名	健康福祉部	健康福祉部	健康福祉部	健康福祉部	健康福祉部
予算	03 地域支援事業費	01 介護予防・日常生活支援総合事業費	02 一般介護予防事業費	02 一般介護予防事業費	02 一般介護予防事業費	02 一般介護予防事業費	02 一般介護予防事業費
事業名	02 一般介護予防事業費						
決算額				財源内訳			
12,382,568	2,355,303	1,252,821	5,066,093	3,708,351			
事業の目的				事業の目的			
一般介護予防事業対象者の生きがいと社会参加を促進するとともに、介護予防に関する正しい知識を習得し自主的に介護予防に取り組んでもらえるよう団体等の育成や活動支援を行います。介護予防を目的とした高齢者の生きがいづくり及び健康づくりの推進のため、野洲市福祉協議会に対して補助金を交付します。				一般介護予防事業対象者の生きがいと社会参加を促進すること、また介護予防に関する知識の普及啓発や地域における自主的な介護予防に資する活動に対して育成をし、介護予防活動を推進することができました。			
主な成果				主な成果			
高齢者の生きがいと社会参加を促進することができました。また介護予防に関する知識の普及啓発や地域における自主的な介護予防に資する活動に対して育成をし、介護予防活動を推進することができました。				高齢者の生きがいと社会参加を促進すること、また介護予防に関する知識の普及啓発や地域における自主的な介護予防に資する活動に対して育成をし、介護予防活動を推進することができました。			
事業の実績				事業の実績			
〇いきいき百歳体操 (※H23年度から開始)				〇いきいき百歳体操 (※H23年度から開始)			
団体数	36	49	53	1250			
登録者数	776	1068	1250				
〇高齢者体力測定会 (※H26年度から開始 京都橋大学と共催)				〇高齢者体力測定会 (※H26年度から開始 京都橋大学と共催)			
男性	57	52	57				
女性	215	201	249				
計	272	253	306				
〇介護予防普及啓発事業				〇介護予防普及啓発事業			
地域の高齢者が正しい介護予防の知識をもち、主体的に取り組み姿勢を持てるよう啓発しました。(啓発先：老人クラブ、ふれあいサロン、一般高齢者を対象とした研修会など) 受講者数：延625人 (28回実施)				地域の高齢者が正しい介護予防の知識をもち、主体的に取り組み姿勢を持てるよう啓発しました。(啓発先：老人クラブ、ふれあいサロン、一般高齢者を対象とした研修会など) 受講者数：延625人 (28回実施)			
〇介護予防サポーター育成研修会				〇介護予防サポーター育成研修会			
いきいき百歳体操での体力測定や体験指導、運営等の補助・協力するサポーターを育成し、地域の介護予防活動を推進する。				いきいき百歳体操での体力測定や体験指導、運営等の補助・協力するサポーターを育成し、地域の介護予防活動を推進する。			
併せて一般高齢者への介護予防の知識普及啓発の機会とする。				併せて一般高齢者への介護予防の知識普及啓発の機会とする。			
受講者数：延 174人 (6回実施)				受講者数：延 174人 (6回実施)			
〇筋力向上トレーニング事業自主グループ活動支援事業				〇筋力向上トレーニング事業自主グループ活動支援事業			
令和元年度も各団体の活動に関してフォローを行いました。				令和元年度も各団体の活動に関してフォローを行いました。			
登録者数…87人 (4団体)				登録者数…87人 (4団体)			
〇小地域ふれあいサロン				〇小地域ふれあいサロン			
サロン数	72	80	84				
臨時職員賃金				臨時職員賃金			
各種事業講師等謝金				各種事業講師等謝金			
小地域ふれあいサロン支援事業委託料				小地域ふれあいサロン支援事業委託料			
小地域ふれあいサロン活動補助金				小地域ふれあいサロン活動補助金			
介護予防活動推進事業補助金				介護予防活動推進事業補助金			
2,719,370				2,719,370			
231,190				231,190			
325,146				325,146			
1,948,388				1,948,388			
6,581,839				6,581,839			

介護保険事業特別会計				(単位：円)			
会計	項目	事業名	健康福祉部	健康福祉部	健康福祉部	健康福祉部	健康福祉部
予算	03 地域支援事業費	02 包括的支援事業・任意事業費	01 包括的支援事業	01 包括的支援事業	01 包括的支援事業	01 包括的支援事業	01 包括的支援事業
事業名	03 総合相談・権利擁護事業費						
決算額				財源内訳			
4,318,879	1,662,768	831,384					
事業の目的				事業の目的			
総合相談窓口の充実により高齢者が安心して生活できるよう総合相談窓口を設置し、適切なサービス提供の総合調整と支援体制づくりの推進を図ります。				総合相談窓口の充実により高齢者が安心して生活できるよう総合相談窓口を設置し、適切なサービス提供の総合調整と支援体制づくりの推進を図ります。			
主な成果				主な成果			
支援の必要な高齢者に対し、様々な形で総合的な支援を可能とするため、要援護高齢者等の実態把握、総合的・専門的な相談支援、権利擁護等の観点からの対応・支援を行いました。また、高齢者虐待事例検証会を通して地域関係者とのネットワークの構築を行いました。				支援の必要な高齢者に対し、様々な形で総合的な支援を可能とするため、要援護高齢者等の実態把握、総合的・専門的な相談支援、権利擁護等の観点からの対応・支援を行いました。また、高齢者虐待事例検証会を通して地域関係者とのネットワークの構築を行いました。			
高齢者虐待事例検証会や高齢者虐待防止啓発前講座で虐待防止の啓発に取り組みしました。				高齢者虐待事例検証会や高齢者虐待防止啓発前講座で虐待防止の啓発に取り組みしました。			
事業の実績				事業の実績			
〇総合相談窓口の相談実績				〇総合相談窓口の相談実績			
相談延べ人数	4,558	176%	4,760	104%	6,320	133%	
相談実人数	1,058	82%	1,018	96%	976	96%	
〇要援護高齢者等の電話・訪問等での実態把握実施者数 延べ 116 件				〇要援護高齢者等の電話・訪問等での実態把握実施者数 延べ 116 件			
〇高齢者虐待事例検証会の開催 検証ケース 5 ケース				〇高齢者虐待事例検証会の開催 検証ケース 5 ケース			
〇高齢者虐待事例検証会の開催 開催回数 1回 出席者数 延べ 36 人				〇高齢者虐待事例検証会の開催 開催回数 1回 出席者数 延べ 36 人			
〇権利擁護・成年後見相談 相談件数 延べ598 件				〇権利擁護・成年後見相談 相談件数 延べ598 件			
〇高齢者虐待相談 相談件数 延べ48 件				〇高齢者虐待相談 相談件数 延べ48 件			
虐待の内容 (延べ件数)				虐待の内容 (延べ件数)			
身体的虐待	22						
心理的虐待	8						
経済的虐待	1						
介護放棄	4						
計	35						
臨時職員賃金				臨時職員賃金			
高齢者虐待防止啓発用ポケットティッシュ				高齢者虐待防止啓発用ポケットティッシュ			
高齢者虐待対応支援ネット委託料				高齢者虐待対応支援ネット委託料			
公用車ガソリン代				公用車ガソリン代			
公用車リース代				公用車リース代			
通信運搬費(郵便・電話代)				通信運搬費(郵便・電話代)			
2,056,950				2,056,950			
49,500				49,500			
162,380				162,380			
274,981				274,981			
825,348				825,348			
598,414				598,414			

介護保険事業特別会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	事業費	目	01	包括的支援事業費	
	03	04	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	健康福祉部	健康福祉部	地域包括支援センター	
				所管部課			
決算額			財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他
			61,465	30,733			
							67,452
事業の目的							
ケアマネジャーに対する個別指導・相談、困難事例への指導助言等を行い、医療機関を含む関係施設等地域の社会資源との連携協力体制の構築を図ることにより、高齢者が安心して生活できるような体制を整えます。							
主な成果							
ケアマネジャーに対する個別指導・相談、困難事例への指導助言等を行い、医療機関を含む関係施設等地域の社会資源との連携協力体制の構築を図ることにより、適切なサービス利用を促すことができました。							
事業の実績							
○居宅介護支援事業所連絡会議の開催 開催回数 年8回開催							
○ケアマネジャーへの個別相談対価、指導等 対価困難ケース会議 延べ59人							
・ 主任介護支援専門員・介護支援専門員研修受講料 133,460							

介護保険事業特別会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	事業費	目	01	包括的支援事業費	
	03	05	在宅医療・介護連携推進事業費	健康福祉部	健康福祉部	地域包括支援センター	
				所管部課			
決算額			財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他
			611,941	305,971			
							671,546
事業の目的							
医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために医療機関と介護事業所などの関係者の連携を推進します。							
主な成果							
地域医療あり方検討会在宅ケア部会では、在宅医療・介護連携の現状把握、在宅医療・介護を担う多職種交流会などにより、連携を図ることができました。 24時間訪問看護・介護検討会では市民が在宅医療・在宅看取りを選択できることを目指して、事例検討や学習会を通じて、訪問看護・訪問介護の連携推進を図れるようにしました。							
事業の実績							
○地域医療あり方検討会在宅ケア部会 開催回数 3回 出席者数 延べ97人							
○24時間訪問看護・介護検討会 開催回数 2回 出席者数 延べ20人							
・ 在宅医療・介護連携推進業務者賃金 1,446,550 ・ 在宅医療支援システム（びわ湖あさがおネット）利用料 74,655							



介護保険事業特別会計				(単位：円)						
会計	予算	事業名	決算額	財 源 内 訳						
	款 03 地域支援事業費 項 02 包括的支援事業費	目 01 包括的支援事業費		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
	08 地域ケア会議推進事業費	健康福祉部								
			570,683	219,713	109,856					241,114
事業の目的			高齢者の適切な支援を行うために、多職種協働により必要な検討を実施するとともに、地域において自立した生活を営むために、必要な支援体制の構築を図ります。							
主な成果			<p>高齢者の適切な支援を行うために、多職種による地域ケア会議を開催しました。「身寄りのない高齢者の支援について」をテーマに個別ケースの課題分析等を積み重ね、把握された地域の課題を集約・検討する目的で、日常生活圏域包括ケア会議を開催しました。個別の事例から抽出された課題について、対応方法や必要な支援体制の構築について検討することができました。年度末に開催予定だった包括連絡会議にて「支援シート」を活用することの合意を得る予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため延期になりました。次年度に引継ぎます。</p>							
事業の実績			<p>各会議の開催回数          ○個別地域ケア会議 I (困難事例) の開催 18回          ○個別地域ケア会議 II (プランチエック型) の開催 35回          ○包括ケア会議の開催          ・野洲北中圏域 開催回数 1回          ・野洲中圏域 開催回数 1回          ・主中圏域 開催回数 1回</p> <p>・ 地域ケア会議助言者謝金 388,880</p>							

介護保険事業特別会計				(単位：円)																																				
会計	予算	事業名	決算額	財 源 内 訳																																				
	款 03 地域支援事業費 項 02 包括的支援事業費・任意事業費	目 02 任意事業費		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																														
	02 介護給付等費用適正化事業費	健康福祉部																																						
			122,368	47,112	23,556					51,700																														
事業の目的			介護保険給付時のケアプランについてのチェック及び被保険者に対する年1回の自身の介護保険給付実績の送付を行い、介護給付の適正化を図ります。																																					
主な成果			<p>新規及び区分変更時の居宅サービス（福祉用具、住宅改修、居住サービスを除く。）並びに更新時の居宅サービスのうち訪問介護を入れる場合は、介護支援専門員からケアプランを提出願ひ、当該プランの適正等について会計年度任用職員を採用し、チェックを行いました。また、被保険者に利用の実績額（費用額）を知ってもらうことにより、無駄のない利用に努める意識づけを図るとともに、事業所の不正請求がないか、利用者からの情報提供を得るため、給付費の通知を年1回実施しました。</p>																																					
事業の実績			<p>○介護給付等費用適正化事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成30年度</th> <th>前年度比</th> <th>令和元年度</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費 (給付通知送付用封筒)</td> <td>12,528</td> <td>100.9%</td> <td>8,800</td> <td>70.2%</td> </tr> <tr> <td>役務費 (給付通知送付分)</td> <td>109,084</td> <td>101.4%</td> <td>113,568</td> <td>104.1%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>121,612</td> <td>101.4%</td> <td>122,368</td> <td>100.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ケアプラン点検員が令和元年度から会計年度任用職員として採用されたため、賞金（報酬）については、当該所管から人事課所管へ移行されました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成30年度</th> <th>前年度比</th> <th>令和元年度</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賞金 (ケアプラン点検員)</td> <td>1,170,000</td> <td>107.7%</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> </tbody> </table>								区 分	平成30年度	前年度比	令和元年度	前年度比	需用費 (給付通知送付用封筒)	12,528	100.9%	8,800	70.2%	役務費 (給付通知送付分)	109,084	101.4%	113,568	104.1%	計	121,612	101.4%	122,368	100.6%	区 分	平成30年度	前年度比	令和元年度	前年度比	賞金 (ケアプラン点検員)	1,170,000	107.7%	0	0.0%
区 分	平成30年度	前年度比	令和元年度	前年度比																																				
需用費 (給付通知送付用封筒)	12,528	100.9%	8,800	70.2%																																				
役務費 (給付通知送付分)	109,084	101.4%	113,568	104.1%																																				
計	121,612	101.4%	122,368	100.6%																																				
区 分	平成30年度	前年度比	令和元年度	前年度比																																				
賞金 (ケアプラン点検員)	1,170,000	107.7%	0	0.0%																																				

介護保険事業特別会計				(単位：円)			
会計	介護保険事業特別会計	項目	02 包括的支援事業・任意事業費	目	02 任意事業費		
予算	款03 地域支援事業費	項	02 包括的支援事業・任意事業費	目	02 任意事業費		
事業名	04 任意支援事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課				
決算額	財源内訳						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
8,332,797	3,181,546	1,590,773	69,040	3,491,438			
事業の目的	任意支援事業を行うことで高齢者が住み慣れた地域社会の中で継続して生活できるように支援します。また、配食サービスについては、食事の準備が困難で栄養改善を要するひとり暮らし高齢者に対し、栄養バランスの取れた食事を自宅に届けるとともに、要配慮高齢者の安否確認を行います。						
主な成果	食事の準備が困難で栄養改善を要するひとり暮らし高齢者に対し、配食サービス等の生活支援サービスを提供し、高齢者が住み慣れた地域社会で継続して生活できるように支援することにより、高齢者の福祉の向上に努めました。						
事業の実績	<p>○配食サービス事業（総合事業対象者以外）        事業委託先 株式会社（株）あいち        宅配クックフンツ・スリー近江八幡・野洲店        配食のふれ愛 近江守山店        利用者数 13人（令和元年度未登録人数）</p> <p>○介護相談員派遣事業        介護相談員 7人 訪問施設 32事業所</p> <p>○緊急通報システム運営事業委託料        事業委託先 大阪ガスセキュリティアサービス㈱        利用者数 56人（令和元年度未登録人数）</p> <p>○成年後見制度利用支援事業        成年後見制度市長申立人数 5        成年後見人等の報酬助成利用人数 18人</p> <p>○認知症キャラバン・メイト、サポーター養成事業        ① 認知症キャラバン・メイト        登録者数 79人 連絡会議 毎月第3水曜日開催        ② 認知症サポーター養成講座        養成人数 延べ650人 開催回数 13回</p>						

- ・ 介護相談員活動報酬 812,000
- ・ 介護相談員研修等参加旅費 48,400
- ・ 配食サービス委託料 737,432
- ・ 緊急通報システム運営事業委託料 661,784
- ・ 介護相談員研修負担金 154,700
- ・ 成年後見制度利用支援事業委託料 1,690,286
- ・ 成年後見人等報酬助成 3,948,129
- ・ 認知症サポーター養成講座用教材等 150,099

介護保険事業特別会計				(単位：円)			
会計	介護保険事業特別会計	項目	02 包括的支援事業・任意事業費	目	02 任意事業費		
予算	款03 地域支援事業費	項	02 包括的支援事業・任意事業費	目	02 任意事業費		
事業名	03 家族介護支援事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課				
決算額	財源内訳						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
18,840,126	7,253,449	3,626,724	3,000,000	4,959,953			
事業の目的	高齢者を介護している家族等のニーズに対応し、各種サービスを提供することにより、高齢者を介護している家族の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図ります。						
主な成果	高齢者を介護している家族等の様々なニーズに対応し、各種サービスを提供することにより、高齢者を介護している家族の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図ることができました。						
事業の実績	<p>○はいい高齢者等事前登録事業（年度未登録者数）        H30 前年比 R1 前年比        利用者数 27人 142.1% 46人 170.4%</p> <p>○はいい高齢者等家族サービス事業（年度未利用者数）        事業委託先 セコム㈱        H30 前年比 R1 前年比        利用者数 4人 200.0% 4人 100.0%</p> <p>○高齢者おむつ助成事業（年間助成者数）        H30 前年比 R1 前年比        利用者数 492人 108.8% 540人 109.8%</p> <p>○家族介護支援事業（元気回復事業）実施        研修会・交流 研究会        H30 前年比 R1 前年比        参加者数 25人 69.4% 35人 140.0%</p> <p>※年2回開催</p> <p>○介護ニュース「りふれっしゅ」発行        郵送部数 4月3日発送 1,883通        ※その他、介護保険新規申請時に随時配布</p>						

- ・ 徘徊高齢者見守りシール代 191,790
- ・ 高齢者おむつ助成券印刷代 161,040
- ・ 「りふれっしゅ」郵便代 110,128
- ・ はいい高齢者検索システム機器設置費助成 78,711
- ・ 高齢者おむつ費用助成 18,191,500

(単位：円)

介護保険事業特別会計																														
会計	予算	目	01 審査支払手数料																											
事業名	01 介護予防・日常生活支援総合事業費	03 その他諸費	健康福祉部 地域包括支援センター																											
決算額	159,326	国庫支出金	37,442																											
		県支出金	19,916																											
		分担金 負担金																												
		使用料 手数料																												
		その他	43,018																											
		市債																												
		一般財源	58,950																											
事業の目的	総合事業の給付業務について、業務委託先の滋賀県国民健康保険団体連合会に対して審査に係る支払手数料を計上し、給付事務を円滑に行います。																													
主な成果	国保連合会に対して、総合事業費請求書の審査及び介護給付費の支払事務に要する費用を支出しました。																													
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">手数料</th> <th colspan="2">1件当り</th> <th colspan="2">給付額</th> </tr> <tr> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>手数料</th> <th>1件当り</th> <th>前年比</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>審査支払手数料</td> <td>167,031</td> <td>2,493</td> <td>67</td> <td>193.4%</td> <td>67</td> <td>95.4%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>159,326</td> <td></td> <td>2,378</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			区分	手数料		1件当り		給付額		H30	H31	手数料	1件当り	前年比	前年比	審査支払手数料	167,031	2,493	67	193.4%	67	95.4%				159,326		2,378	
区分	手数料		1件当り		給付額																									
	H30	H31	手数料	1件当り	前年比	前年比																								
審査支払手数料	167,031	2,493	67	193.4%	67	95.4%																								
			159,326		2,378																									

(単位：円)

介護保険事業特別会計																																					
会計	予算	目	01 基金積立金																																		
事業名	01 介護給付費準備基金積立金	健康福祉部	高齡福祉課																																		
決算額	137,855,100	国庫支出金																																			
		県支出金																																			
		分担金 負担金																																			
		使用料 手数料																																			
		その他	52,100																																		
		市債																																			
		一般財源	137,803,000																																		
事業の目的	介護保険事業計画における保険料の算定に用いた保険給付費の推計値と実績値との間においてそれ相当の差が生じ、当該介護保険事業計画期間に確保すべき保険料の総額に過不足が発生した場合の代替財源としての調整機能を持ち、もって円滑な介護保険の運営に資するために設置している介護給付費準備基金に積み立てるものです。																																				
主な成果	介護保険事業計画における保険料の算定に用いた保険給付費の推計値と実績値との間においてそれ相当の差が生じ、当該介護保険事業計画期間に確保すべき保険料の総額に過不足が発生した場合の代替財源としての調整機能を持ち、もって円滑な介護保険の運営に資するために設置している介護給付費準備基金に積み立てました。																																				
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">積立金</th> <th colspan="2">手数料</th> <th colspan="2">1件当り</th> <th colspan="2">給付額</th> </tr> <tr> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>手数料</th> <th>1件当り</th> <th>前年比</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護給付費準備基金</td> <td>137,803,000</td> <td></td> <td>67</td> <td>193.4%</td> <td>67</td> <td>95.4%</td> </tr> <tr> <td>基金利子分</td> <td>52,100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>159,326</td> <td></td> <td>2,378</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			積立金	手数料		1件当り		給付額		H30	H31	手数料	1件当り	前年比	前年比	介護給付費準備基金	137,803,000		67	193.4%	67	95.4%	基金利子分	52,100									159,326		2,378	
積立金	手数料		1件当り		給付額																																
	H30	H31	手数料	1件当り	前年比	前年比																															
介護給付費準備基金	137,803,000		67	193.4%	67	95.4%																															
基金利子分	52,100																																				
			159,326		2,378																																

(単位：円)

介護保険事業特別会計					
会計	款	項	目	01	第1号被保険者還付金
予算	05	諸支出金	01	償還金及び還付加算金	健康福祉部 高齢福祉課
事業名	01 第1号被保険者還付金		所管部課		
財 源 内 訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
551,056					市債 一般財源
事業の目的					
修正申告等により変更が生じた過年度分の介護保険料を還付します。					

主な成果  
修正申告等により変更が生じた過年度分の介護保険料を還付しました。

事業の実績

償還金利子及び割引料  
還付加算金  
1号被保険者保険料還付金

551,056

01号被保険者還付金	項 目	H30	前年比	R1	前年比
1号被保険者還付金		124,740	216.0%	551,056	441.8%

(単位：円)

介護保険事業特別会計					
会計	款	項	目	01	償還金及び還付加算金
予算	05	諸支出金	01	償還金及び還付加算金	健康福祉部 高齢福祉課
事業名	01 国庫支出金等返還金		所管部課		
財 源 内 訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
98,986,774					市債 一般財源
事業の目的					
過年度分の精算に伴い国庫支出金等に返還が生じた場合に返還します。					

主な成果  
過年度分の介護給付費を精算し、国庫支出金等を返還しました。

事業の実績

過年度分の負担金等を精算し、返納しました。

〇過年度介護給付費負担金返還金

項 目	H30 (H29分精算)	前年比	R1 (H30分精算)	前年比
国庫 負担金	59,248,015	746.8%	41,894,258	70.7%
県負担金	519,490	皆増	10,299,031	1982.5%
支払基金 交付金	44,077,759	605.3%	33,597,163	76.2%
	194,276	皆増	5,633,814	2899.9%
	3,244,448	584.8%	0	0.0%
	68,138	皆増	7,562,508	11098.8%
計	107,352,126	680.7%	98,986,774	92.2%

介護保険事業特別会計 (単位：円)							
会計	介護保険事業特別会計			目	01 一般会計繰出金		
予算	款05 諸支出金	項02 繰出金	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課			
事業名	01 一般会計繰出金		財 源 内 訳				
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
24,576,083							24,576,083
事業の目的 一般会計に精算金を繰り出すためのものです。							
主な成果 過年度の保険給付費、地域支援事業費、職員給与及び事務費の精算により、 市一般会計の負担分を返還しました。							
事業の実績							
〇一般会計繰出金(精算分)							
H30	前年比	R1	前年比				
26,542,413	107.5%	24,576,083	92.6%				



## 第7期介護保険事業計画の進捗状況

第7期野洲市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（抜粋）

### 【 施策に対する指標一覧 】

施策	指標	現状 (平成28年度)	目標 (平成32年度)
高齢者の健康づくり・介護予防の推進	団体への出前健康教室開催数	52回	55回
	いきいき百歳体操登録団体数	30団体	50団体
	過去1年間1回以上転倒した人の割合【調査】	35.4%	30%
	生きがいがある人【調査】	76.4%	78%
高齢者の社会参加の促進	老人クラブ会員数	5,060人	5,100人
	健康づくり活動や趣味等のグループ活動の担い手としての参加意欲【調査】	39.6%	41%
地域包括支援センターの機能強化	地域包括支援センターの認知度【調査】	53.6%	60%
	総合相談受付件数	3,784件	4,500件
	地域ケア会議の開催件数	11回	70回
安全・安心の地域づくり	見守りネットワーク協定の締結数	20事業者・団体	40事業者・団体
	小地域ふれあいサロン数	71団体	75団体
在宅医療・介護連携の推進	要介護3以上の方の在宅療養手帳の利用割合	35.0%	40%
	自宅で最後まで療養できると思う人の割合【調査】	7.1%	10%
	在宅療養に関する相談件数	164件	200件
高齢者の人権尊重	一般向け高齢者虐待防止啓発講座の受講者数	173人	200人
	虐待事例勉強会への参加者数(関係者)	91人	100人
認知症対策の充実	徘徊高齢者事前登録者数	10人	20人
	徘徊高齢者家族サービス事業(GPS)利用者数	8人	15人
	認知症サポーター養成講座受講者数	471人	550人
	認知症初期集中支援事業の利用者数	2人	10人
介護保険サービスの充実	介護老人福祉施設の市内待機者数	129人	50人
	家族介護支援事業の参加者数	36人	50人
	認知症カフェの参加者数	66人	100人
介護保険事業の適正な運営	介護サービス事業所等の実地指導実施率	75%	100%
	住宅改修の現地確認	—	12回
サービスの質の向上のための取り組みの推進	居宅介護支援事業所連絡会議での研修会開催数	10回	10回
	居宅介護支援事業所連絡会議に参加する事業所の割合	80.0%	100%
	市内入所・通所施設の介護相談員派遣受け入れ事業所の割合	82.0%	100%

※【調査】は第7期計画策定に向けて実施したニーズ調査を指す。

## 【 施策に対する指標一覧 】

施策	指標	主担当	H28	目標	現状	自己評価 A B C	今後における対応等
高齢者の健康づくり・介護予防の推進	団体への出前健康教室開催数	包括	52回	55回	40回	C	コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止となったため、R1年度未実績は目標値を下回った
	いきいき百歳体操登録団体数	包括	30団体	50団体	53団体	A	
高齢者の社会参加の促進	老人クラブ会員数	高齢者福祉	5,060人	5,100人	4,505人	C	令和元年度に「あり方検討会」で魅力ある老人クラブ活動に向けて検討実施
	総合相談受付件数	包括	3,748件	4,500件	6,320件	A	
地域包括支援センターの機能強化	地域ケア会議の開催件数	包括	11回	70回	56回	C	コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止となったため、R1年度未実績は目標値を下回った
	見守りネットワーク協定の締結数	市民生活相談課	20事業者・団体	40事業者・団体	40事業者・団体	A	
安全・安心の地域づくり	小地域ふれあいサロン数	高齢者福祉	71団体	75団体	84団体	A	更なる増加と質の向上を目指す。
	要介護3以上の方の在宅療養手帳の利用割合	包括	35%	40%	39%	B	
在宅医療・介護連携の推進	在宅療養に関する相談件数	包括	164件	200件	451件	A	
	一般向け高齢者虐待防止啓発講座の受講数	包括	173人	200人	98人	C	権利擁護事業について、市民への周知が必要である
高齢者の人権尊重	虐待事例勉強会への参加者数(関係者)	包括	91人	100人	36人	C	コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止となったため、R1年度未実績は目標値を下回った
	徘徊高齢者事前登録者数	高齢者福祉	10人	20人	46人	A	市広報やケアマネジャー・自治会・民生委員を通じて制度が周知でき
認知症対策の充実	徘徊高齢者家族サービス事業(GPS)利用者数	高齢者福祉	8人	15人	4人	C	事業の周知とより利用しやすい方策の検討
	認知症サポーター養成講座受講者数	包括	471人	550人	650人	A	令和元年度は13回開催し、自治会や職域、サロン、小学校でも実施。
	認知症初期集中支援事業の利用者数	包括	2人	10人	10人	B	

施策	指標	担当	H28	目標		現状		自己評価 A B C	今後における対応等
				R2	R1年度末	R1年度末	R1年度末		
介護保険サービスの充実	介護老人福祉施設の市内待機者数	管理	129人	50人	245人	C	令和3年3月から新たな介護老人福祉施設が開業予定		
	家族介護支援事業の参加者数	包括	36人	50人	35人	C	事業内容について検討が必要		
	認知症カフェの参加者数	包括	66人	100人	136人	A			
介護保険事業の適正な運営	介護サービス事業所等の実地指導実施率	管理	75%	100%	100%	B	指定更新の際には必ず現状確認のために実施		
	住宅改修の現地確認	管理	—	12件	0	C	訪問件数を増加する必要あり		
サービスの質の向上のための取組の推進	居宅介護支援事業所連絡会議での研修会開催数	包括	10回	10回	8回	B			
	居宅介護支援事業所連絡会議に参加する事業所の割合	包括	80%	100%	84%	B			
	市内入所・通所施設の介護相談員派遣受入事業所の割合	包括	82%	100%	87%	B			

※研修会や各種講座、会議等につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大抑制のため、前年もしくは計画よりも実績数が下がっているケースが見受けられます。

市町村の自立支援・重度化防止等の支援をするために、平成30年度から保険者機能強化推進交付金が創設されました。各市町村において、地域課題への問題意識が高まり、地域の特性に応じた様々な取組が進められていくとともに、こうした取組が市町村間において共有され、より効果的な取組に発展させていくことを目指して創設されたものです。その項目の1つに「認定者数、受給者数、サービスの種類別の給付実績を定期的にモニタリング（点検）しているか」の項目があり、計画値と実績値との乖離状況とその要因等を考察する必要があります。よって、第7期介護保険計画と令和元年度実績を比較いたします。※認定者数については、P9を参照。

【表1】

介護給付費の見込及び実績

サービスの種類	平成30年度 月当たり受 給者数 (人)	平成30年度 実績(千円)	令和元年度 月当たり計 画受給者数 (人)	令和元年度 計画(千円)	H30実績とR1 計画割合 (%)	令和元年度 月当たり実 績受給者数 (人)	令和元年度 実績(千円)	R1計画とR1実 績割合(%)
居宅サービス	2,666	1,382,427	2,614	1,453,147	103.0	2,796	1,427,960	98.3
訪問介護	312	218,221	292	185,397	85	394	261,973	141.3
訪問入浴	23	16,561	27	20,431	123.4	22	16,202	79.3
訪問看護	240	98,492	216	93,772	95.2	254	104,963	111.9
訪問リハビリテーション	34	12,995	36	15,385	118.4	44	17,594	114.4
居宅療養管理指導	174	12,422	141	16,410	132.1	203	14,502	88.4
通所介護	618	498,845	565	512,426	102.7	602	490,641	95.7
通所リハビリテーション	176	143,490	178	155,063	108.1	159	131,016	84.5
短期入所生活介護	248	177,599	218	226,083	117.0	246	184,530	81.6
短期入所療養介護	34	25,406	39	34,453	135.6	40	32,678	94.8
特定施設入居者生活介護	14	35,780	19	43,253	120.9	12	31,150	72.0
福祉用具貸与	773	130,059	859	136,415	104.9	800	132,273	97.0
特定福祉用具	11	3,846	12	3,541	92.1	12	3,570	100.8
住宅改修	9	8,711	12	10,518	120.7	8	6,868	65.3
地域密着型サービス	490	584,751	835	596,395	102	495	565,049	94.7
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	9,539	6	10,985	115.2	3	8,122	73.9
認知症対応型通所介護	35	40,930	413	49,309	120.5	43	45,992	93.3
認知症対応型共同生活介護	52	149,434	54	152,591	102.1	42	125,470	82.2
介護老人福祉施設入所者介護	40	124,113	39	119,166	96	39	125,356	105.2
通所介護	358	260,735	323	264,344	101.4	368	260,109	98.4
施設サービス	332	1,100,302	328	1,060,507	99.0	344	1,156,441	109.0
介護老人福祉施設	124	397,100	115	346,525	87.3	131	427,960	123.5
介護老人保健施設	195	644,785	196	643,136	99.7	199	667,795	103.8
介護療養型医療施設	13	58,417	17	70,846	121.3	14	60,686	85.7

【表1】は令和元年度の介護給付費（各サービス毎）の見込額と令和元年度の実績額を比較したものです。訪問介護が計画よりも増加となっておりますが、その他の項目については、計画上の見込み額と大きな乖離はありません。

【表2】

## 予防給付費の見込み及び実績

サービスの種類	平成30年度 月当たり受 給者数 (人)	平成30年度 実績(千円)	令和元年度 月当たり計 画受給者数 (人)	令和元年度 計画(千円)	H30実績とR1 計画割合 (%)	令和元年度 月当たり実 績受給者数 (人)	令和元年度 実績(千円)	R1計画とR1実 績割合(%)
居宅サービス	252	33,679	252	36,114	107.2	275	40,882	113.2
訪問入浴	0	0	0	0	#DIV/0!	0	0	0
訪問看護	21	4,918	16	2,546	51.8	24	5,739	225.4
訪問リハビリテーション	6	1,868	4	1,088	58.2	7	2,405	221
居宅療養管理指導	3	210	2	127	60.5	3	243	191.3
通所リハビリテーション	24	9,092	35	16,943	186.4	26	10,609	62.6
短期入所生活介護	1	154	2	945	613.6	0	101	10.7
短期入所療養介護	0	21	0	0	0	0	28	皆増
特定施設入居者生活介護	1	724	1	1,201	165.9	3	3,400	283.1
福祉用具貸与	187	11,053	186	10,196	92.2	204	12,693	124.5
特定福祉用具	4	1,092	4	1,319	120.8	4	1,057	80.1
住宅改修	5	4,547	2	1,749	38.5	4	4,607	263.4
地域密着型サービス	1	1,288	1	414	97.9	0	189	45.7
認知症対応型通所介護	2	1,288	1	414	32.1	0	189	45.7
認知症対応型共同生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0

【表2】は令和元年度の予防給付費（各サービス毎）の見込みと令和元年度の実績を比較したものです。

訪問看護や居宅療養管理指導、住宅改修については計画上的見込み額よりも多くなったことが分かります。

訪問看護と居宅療養管理指導については、今まで訪問介護で行っていたサービスを訪問看護や居宅療養管理指導のサービスを利用することで、身体機能や動作の確認、病状管理等の把握が行えるよう促し、自立支援に向けての指導が可能となると考え意図して、予防プランを地域包括支援センターで勧めた結果であります。

また、特定施設入所生活介護については、有料老人ホームやサービス付高齢者住宅等の施設数が増加していることから、利用者が増えており実績の増加に至っています。

福祉用具の貸与については、受給者数が平成30年度実績及び令和元年度計画よりも増加したことによるものです。

住宅改修の大幅な増加は、計画策定時の際、減少した数値を計上したためであり、平成30年度と比較した場合、約101%の増加であるため大きな増加はないと考えます。

## 総合事業の利用状況について

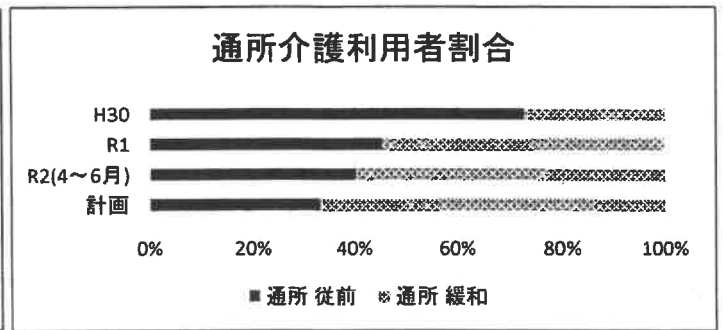
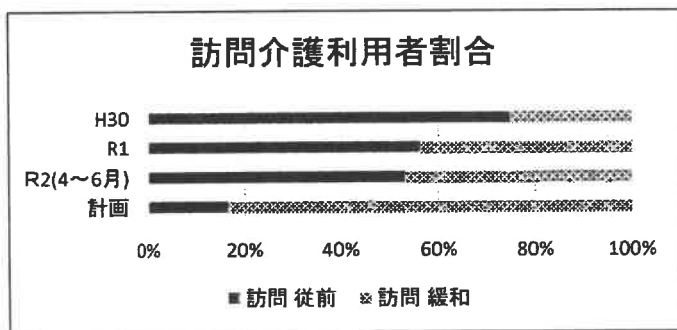
訪問	H30年度		R1年度		R2年度(4~6月分)		
	のべ人数	割合(%)	のべ人数	割合(%)	のべ人数	割合(%)	
従前	406	58	279	44	57	40	
緩和A	136	20	215	34	50	36	
C運動	114	16	102	16	20	14	
C栄養	27	4	32	5	12	9	
C口腔	12	2	1	1	1	1	
計	695	100	629	100	140	100	
通所	従前	1355	72	793	45	141	40
緩和A	507	27	947	54	208	60	
短期C	18	1	9	1	0	0	
計	1880	100	1749	100	349	100	

(平成30年度第2回野州市介護保険運営協議会資料より)

### <将来的な利用見通し>

現在は経過措置中ではありますが、平成30年度に比べて令和元年度は、緩和Aの利用者の比率が高くなってきております。経過措置終了後は以下のような比率になる見通しです。

- 訪問…従前：緩和Aの比率が 約1：5
- 通所…従前：緩和Aの比率が 約1：2



グラフでも確認できるように、段階的に計画に沿うような割合へと移行が進んでいる状況である。

しかし、訪問介護事業者の緩和Aを行う事業者が増加していないことが課題である。

→ 市内の通所介護事業所及び訪問介護事業所に対し、アンケートを実施し、現状把握を行い、事業所数が増加するよう検討する。